

被告システム等の機能及び作用等

1 被告システム等の概要等

(1) 被告システム等図面の図1は、被告物件のハードウェア構成を示す全体システム図である。LINE株式会社が運営するLINEサーバ群によりLINEコンピュータシステムが構成されている。ユーザ端末の一例のスマートフォン2とLINEサーバ14とは、基地局4及びインターネット3などのネットワークを介して互いに接続可能となっている。スマートフォン2は、LINEサーバ14にログイン可能な機能を有している。

LINEサーバ14は、CPU (Central Processing Unit) 10、RAM (Random Access Memory) 9、ROM (Read Only Memory) 11、HDD (hard disk drive) 12などの記憶手段、ディスプレイ、キーボード等の入力操作部7、通信部5、表示部6、インタフェース8、バス13、その他種々のハードウェアによって構成される。

(2) 次に、スマートフォン2の画面をタッチ操作して近くにいる人同士で友だちの追加登録を行う手順を説明する。図2、図32～図37を参照して、互いのスマートフォン2を操作して「その他」にある「友だち追加」のアイコンをタップし「友だち追加」画面を表示する。次に、この画面中の「ふるふる」アイコンをタップして互いに「ふるふる」画面を開く。この状態で同時に互いのスマートフォン2をシェイクするか画面タッチする。

すると、図3、図38に示すように、互いのスマートフォン2に友だち申請することのできるユーザの名前が表示される。図3では、カンカンのスマートフォン2に「IIJのLine」が表示され、IIJのLineのスマートフォン2に「カンカン」が表示されている。図38では、テミスX1のスマートフォン2に「ジャスティス」が表示され、ジャスティスのスマートフォン2に「テミスX1」が表示されている。さらに、所定距離内に住所が設定登録されているLINE

@アカウント（ほっかほっか亭やスタイル等の業者）も併せて表示されている。この状態で、互いに表示された名前にチェックを入れて「追加」ボタンをタップすることにより、「友だち登録完了」画面が表示されて友だち追加登録が完了する（図3.9～図4.2）。

(3) 実際に友だち追加登録がなされているか確認するために「友だちリスト」画面を開いた状態が図4、図4.3、図4.4に示されている（なお、図4.3は、友だち登録がなされ、その友だちを選択してトークボタンをタップした場合に表示される画面である。）。図4では、IIJのLineのスマートフォン2の友だちリスト（9人）に「カンカン」が表示されている。図4.3では、テミスXIのスマートフォン2の友だちリストに「ジャスティス」が追加表示されており、図4.4では、ジャスティスのスマートフォン2の友だちリストに「テミスXI」が追加表示されている。

(4) 登録されている友だちとコミュニケーションを行う操作手順を説明する。図5を参照して、メイン画面のトークボタンをタップした後「吹き出しマーク」のアイコンをタップする。すると、友だちリスト（友だち一覧）が表示される（図5下段画面参照。同画面は、初期設定後、初めてトークボタンをタップしたときに表示される。）。友だちリスト（友だち一覧）には、顔写真や風景画像等のプロフィール画像と名前（ハンドルネームを含む）とが一覧表示されている（図4、図5下段画面参照。なお、これらの画面は被告アプリの過去のバージョンのものである。）。

(5) その友だちリストの中からトークしたい友だちにチェックを入れて選択指定した上で「トーク」ボタンをタップする。すると、図6、図4.5に示すように、選択指定された友だちとの現時点までの会話内容の一覧（トークルーム）が表示される。この状態で入力欄に新たな会話内容を入力して「送信」ボタンをタップすれば、入力内容がトークルームに反映されるとともに、LINEサーバ1.4経由で選択指定された友だちのスマートフォン2にも送信されて当該友だ

ちのチャットのボード（トークルーム）にも反映される（本項は、過去のバージョンの使用に基づく説明である。）。

- (6) グループの作成手順を説明する。例えば、職場の同僚や趣味の友だち、地元の友だちなどを集めてグループを作成し、グループ内でメンバー全員と会話をしたり連絡掲示板とするなどして利用できる。図7を参照して、友だちアイコンをタップして友だち追加のアイコンをタップして友だち追加画面を表示する。その友だち追加画面中の「グループ作成」のボタンをタップすることにより図8に示すグループ作成画面が表示される。そのグループ作成画面中の「グループ名を入力」の欄にグループ名を入力する。図8の例では「北千住友の会」と入力されている。そして、「保存」のボタンをタップする。すると、グループ「北千住友の会」が保存され、友だちリストに「北千住友の会」が表示される。
- (7) グループでのトークの手順を説明する。図9を参照して、友だちアイコンをタップして友だち一覧のリストその画面を表示し、リスト中のグループ「北千住友の会」をタップする。すると、「北千住友の会」のグループメンバーが表示され、「トーク」のボタンをタップすると、図10に示すトーク画面が表示され、メッセージを入力して「送信」のボタンをタップすることにより、メンバー全員が閲覧できる。

2 原告による被告アプリの操作内容とそれによる表示画面等

原告が被告アプリをインストールしたスマートフォンによる実際の動作画面をデジタルカメラで撮影したものが図16～67であり、その内訳は以下のとおりである（なお、図11～15は欠番である。）。

図16～図31…初期設定の操作画面

図32～図44…ふるふる機能による友だち追加の操作画面

図45…追加された友だちとのトーク画面

図46～図52…「ジャスティス」の名前を変更する操作画面

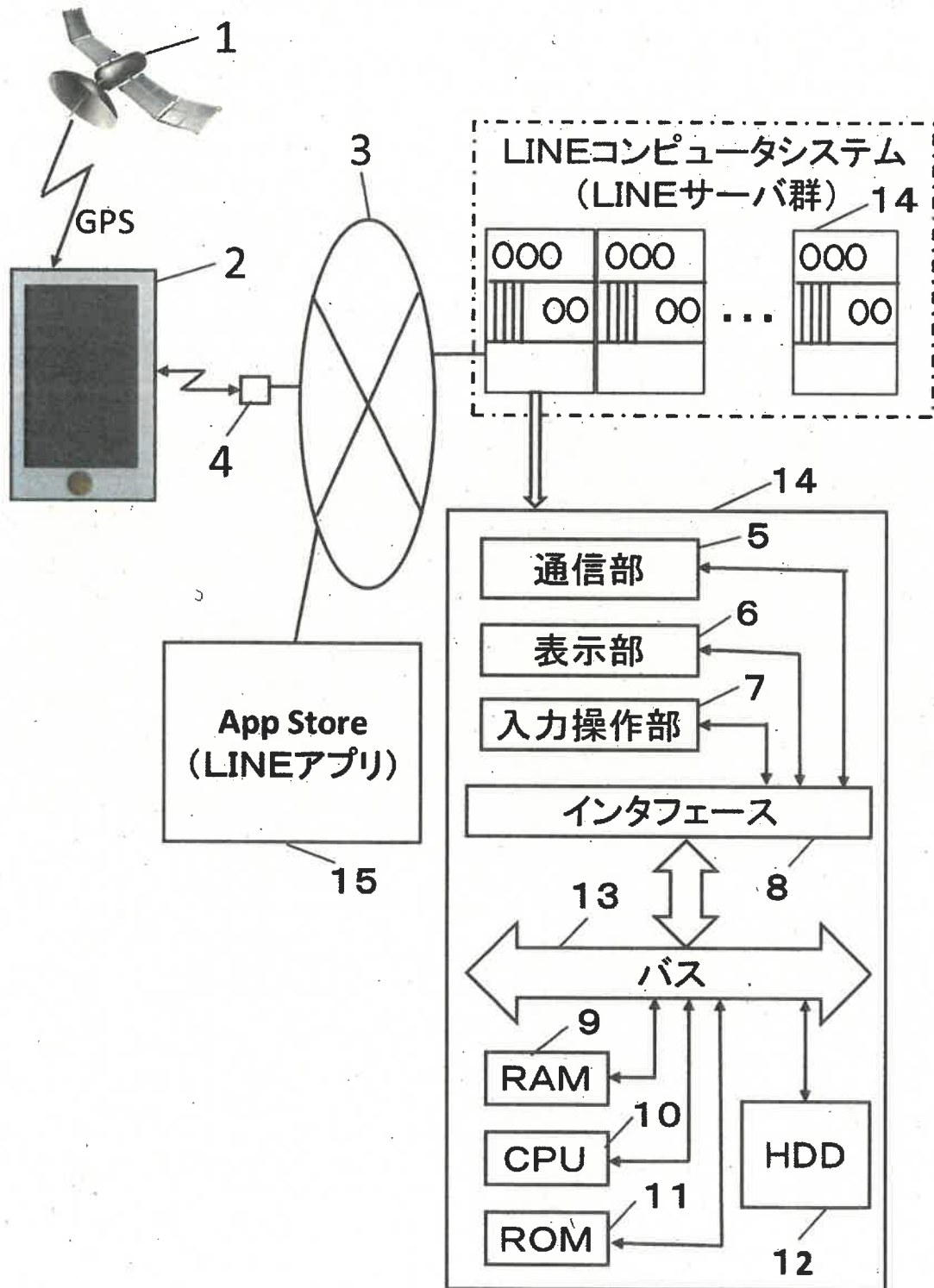
図53…「ジャスティス」の友だちの友だちリストに変更が反映される画面

図 5 4…以前のトークが変更後の名前「フェアネス」に引継がれる画面

図 5 5 ~ 図 5 8…通知ポップアップがトーク相手に表示される画面

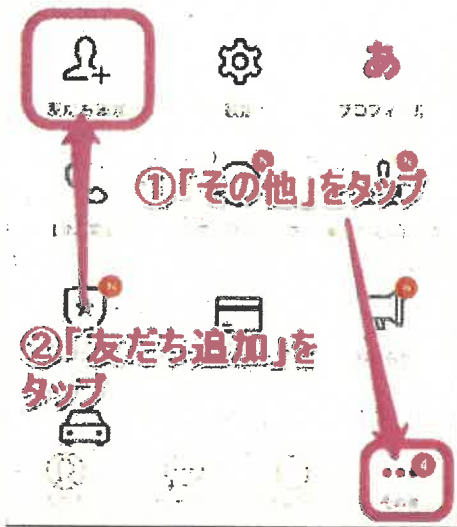
図 5 9 ~ 図 6 7…友だちブロックした相手からメッセージが送信されても通知ポップアップが表示されない画面

【図1】



1…人工衛星 2…スマートフォン 3…インターネット 4…基地局

【図2】



①「その他」にある「友だち追加」をタップします。

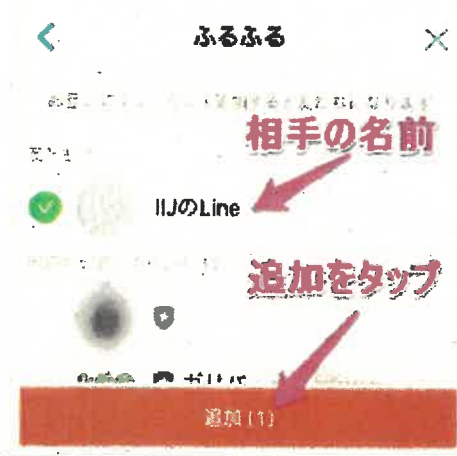


「フルフル」をタップします。
※ 相手も同じように「フルフル」を開いてもらいます



お互いのLINEがこのような緑色の画面になったら、「せーの」でスマホをシェイクするか、それぞれ画面を同時にタッチします。

【図 3】




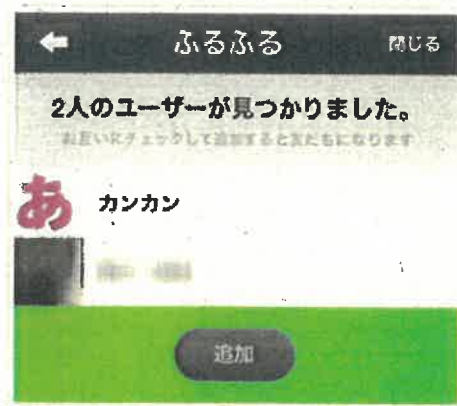
位置情報を元に、相手のIDが検索され、ヒットすると画面に相手の名前が表示されます。

相手の名前に間違いがないことを確認したら、「追加」をタップします。

なお、相手側にはこちらの名前が表示されるので、同じように「追加」をタップしてもらいます。

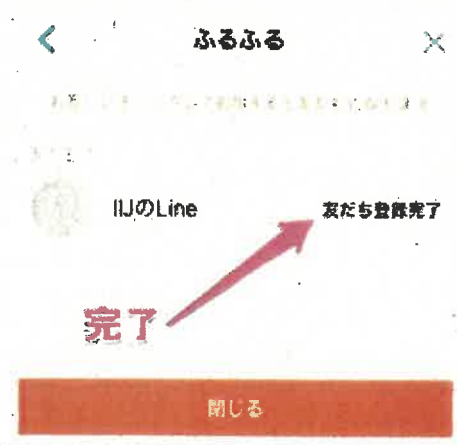
※もし、相手の名前が表示されない場合、位置情報がオフになっている可能性があります。

この場合は、 設定を開き、「プライバシー」→「位置情報サービス」を開き、「位置情報サービス」がオン(黄緑色)になっているか確認してください。



なお、まれに人が多いところでフルフルを行うと、近くでたまたまふるふるを実行していた人が複数存在することがあります。

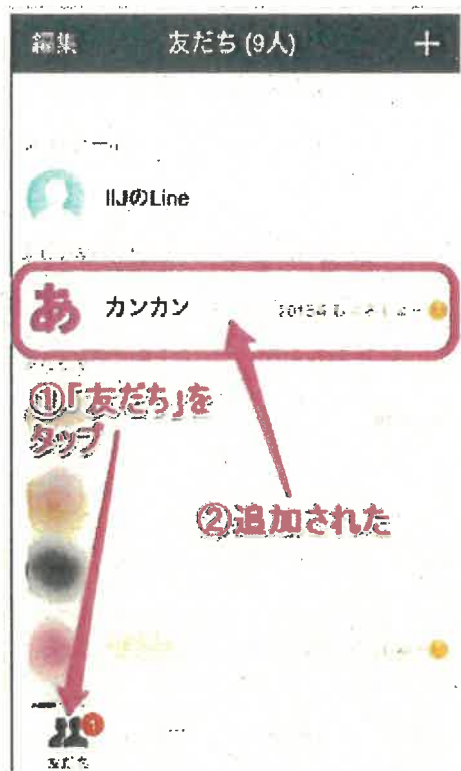
ふるふるで複数の相手が見つかった場合、相手の名前を確認してチェックを入れてください。



「友だち登録完了」となればお互いが友だち登録されました。

「閉じる」をタップして閉じて構いません。

【図4】



友だちリストを開き、相手が登録されているか確認して下さい。

【図5】

LINEを使っている友達とチャットのように会話ができる「トーク」をするには、まずメイン画面の下部にある **トーク** をタップします。

すると、右のような画面に移るので、右上の吹き出しのようなマークをタップしましょう。



友だち一覧から選ぶか、検索窓に入力するなどしてトークをしたい人をタップします。すると、左側に緑のチェックが入るので、画面最下部にある **トーク** を押します。



1対1はもちろん、ここで複数人をチェックして **トーク** を押せば、そのメンバーでのグループチャットをすることもできます。

【図6】

右はチャットの画面です。ここで入力欄に会話内容を書き、右側の送信ボタンをタップすれば、それがチャットのボードに反映されていきます。

入力欄の左にある + ボタンからは、会話内容に画像や位置情報などを追加することもできます。また、顔マークからは絵文字、スタンプ、顔文字が入力可能です。



【図7】

Section

062

グループを作ろう

グループを利用するには、まずグループを作成する必要があります。グループ名を設定して友だちを招待するだけなので、かんたんにできます。

1 グループを作成する

グループは<友だち追加>の画面で作成できます。グループ名を入力して友だちを招待し、内容を保存するとグループの作成は完了です。

① <友だち>をタップし、



② 人をタップします。

③ <グループ作成>をタップします。

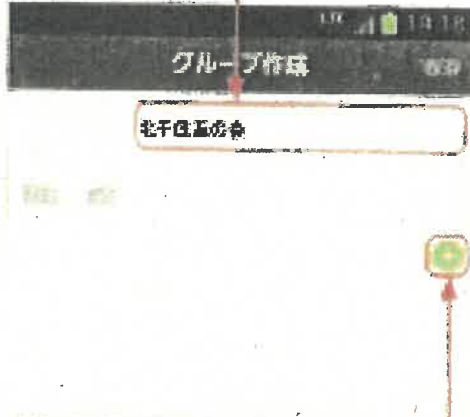



グループ作成



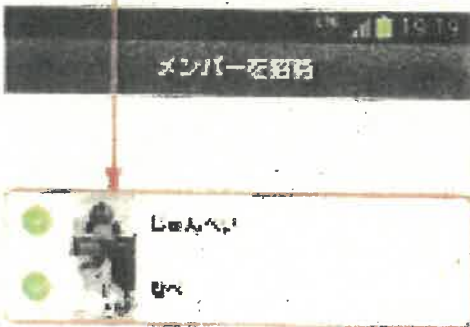
【図 8】


4 グループ名を入力し。



5  をタップします。

6 招待したい友たちをタップし。



7  (戻る) (iPhone は <選択>) をタップします。

8 <保存> をタップし、グループを保存します。



9 友だちリストに、作成したグループが表示されます。



メモ
グループ承認を待つ

友だちをグループのメンバーにするには、友だちが招待を承認する必要があります。相手が招待に気付かないこともあるので、なかなか承認されない場合は、トークなどで招待したことを知らせてみましょう。

【図9】

Section

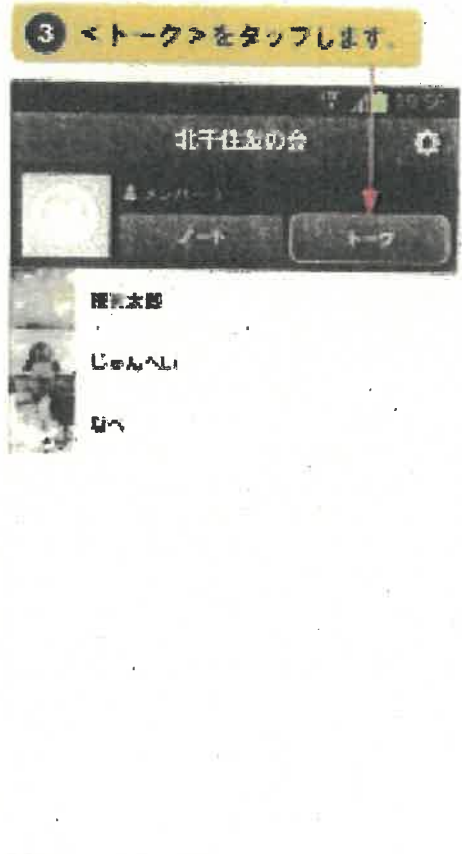
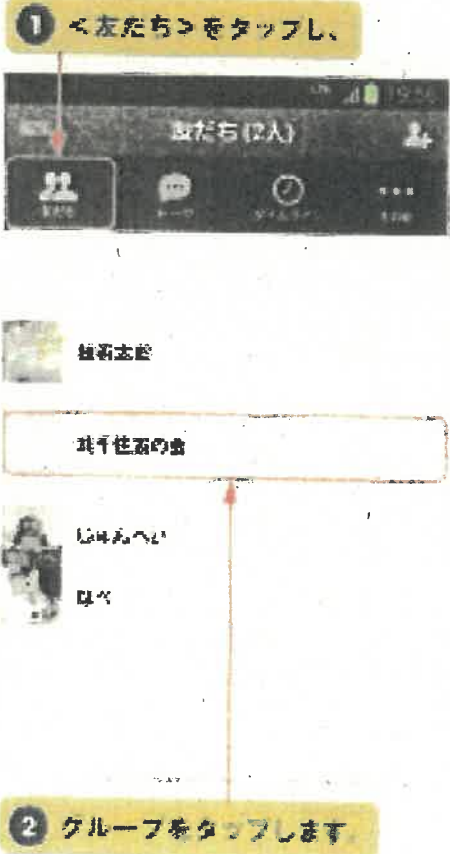
063

グループでトークしよう

グループを作成すると、グループのメンバーだけでトークをすることが可能です。メンバーだけの秘密のチャットを行ったり、連絡網として利用するとよいでしょう。

1 グループでトークする

グループに送信したメッセージは、グループ内のメンバー全員に自動的に送信されます。トークに友だちを招待する手順が省ける他、仲間でかかんたんにメッセージをやり取りできるのも魅力です。

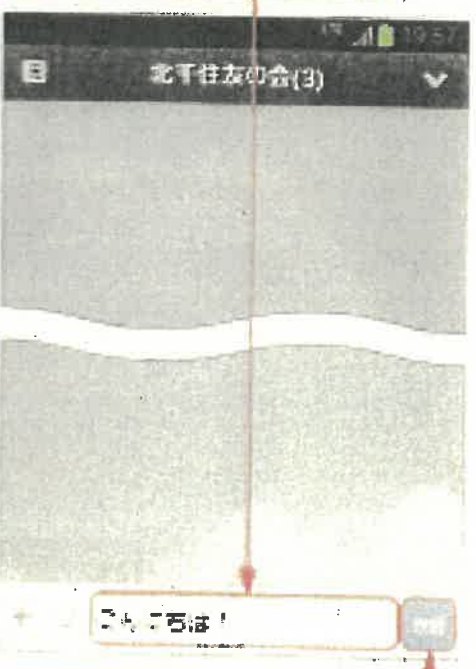


【図10】(以降【図11】～【図15】は欠番)

4 トーク画面が表示されたら、メッセージ入力欄をタップします。

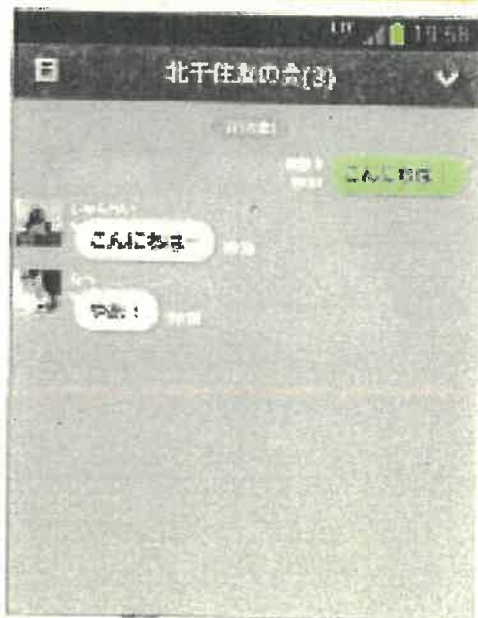


5 メッセージを入力して、



6 <送信>をタップすると、メンバーにメッセージが送信されます。

7 グループ内のメンバーとトークが楽しめます。



＜Memo＞

メンバーと個別に連絡をとる

グループメンバーの画像をタップすると、メンバーのプロフィールが表示されます。メンバーと個別に連絡をとりたい場合は、<トーク>や<無料通話>を使ってやりとりをしましょう。



【図 1 6】 (H29. 8. 4撮影)



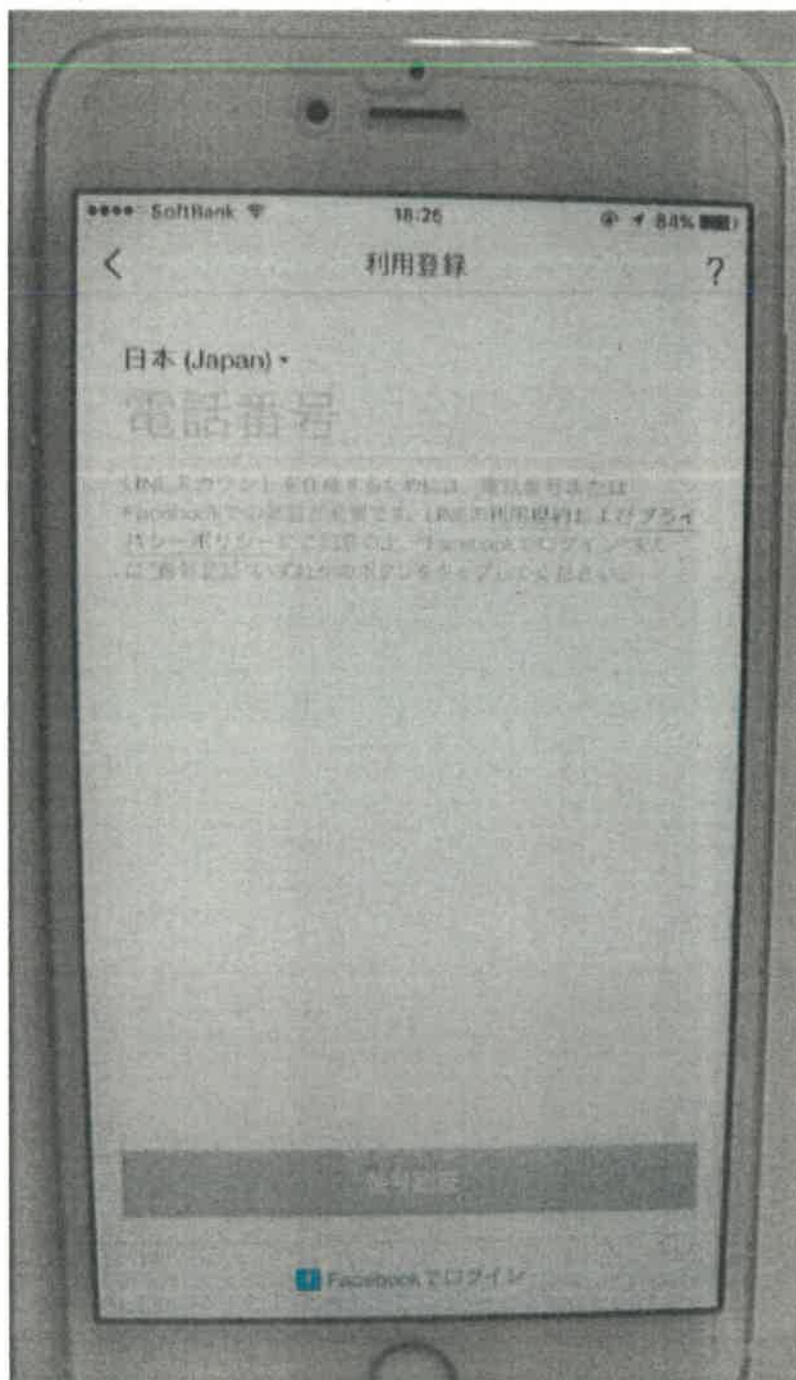
App StoreからダウンロードしてインストールしたLINEアプリを
タップして起動する。

【図 1 7】 (H29. 8. 4撮影)



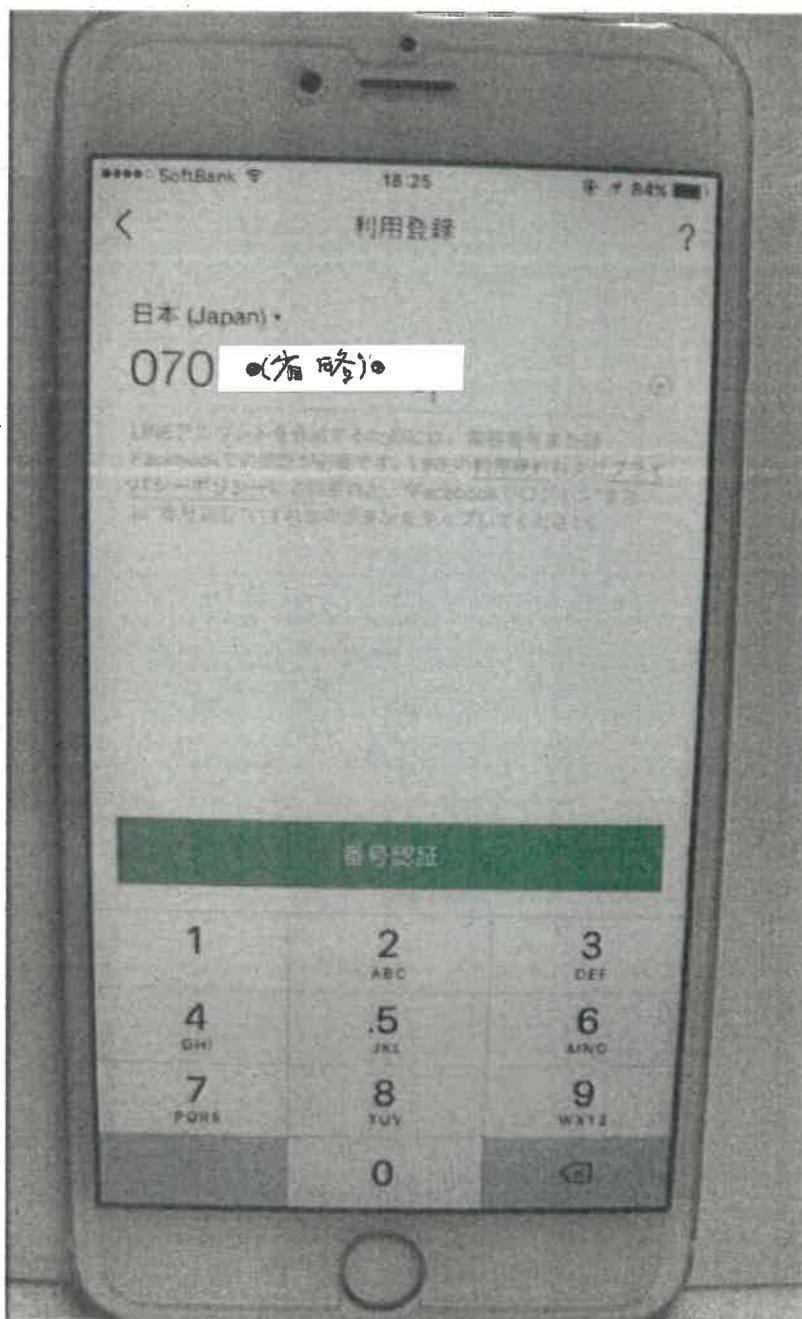
「新規登録」 ボタンをタップして初期設定を行う。

【図18】(H29.8.4撮影)



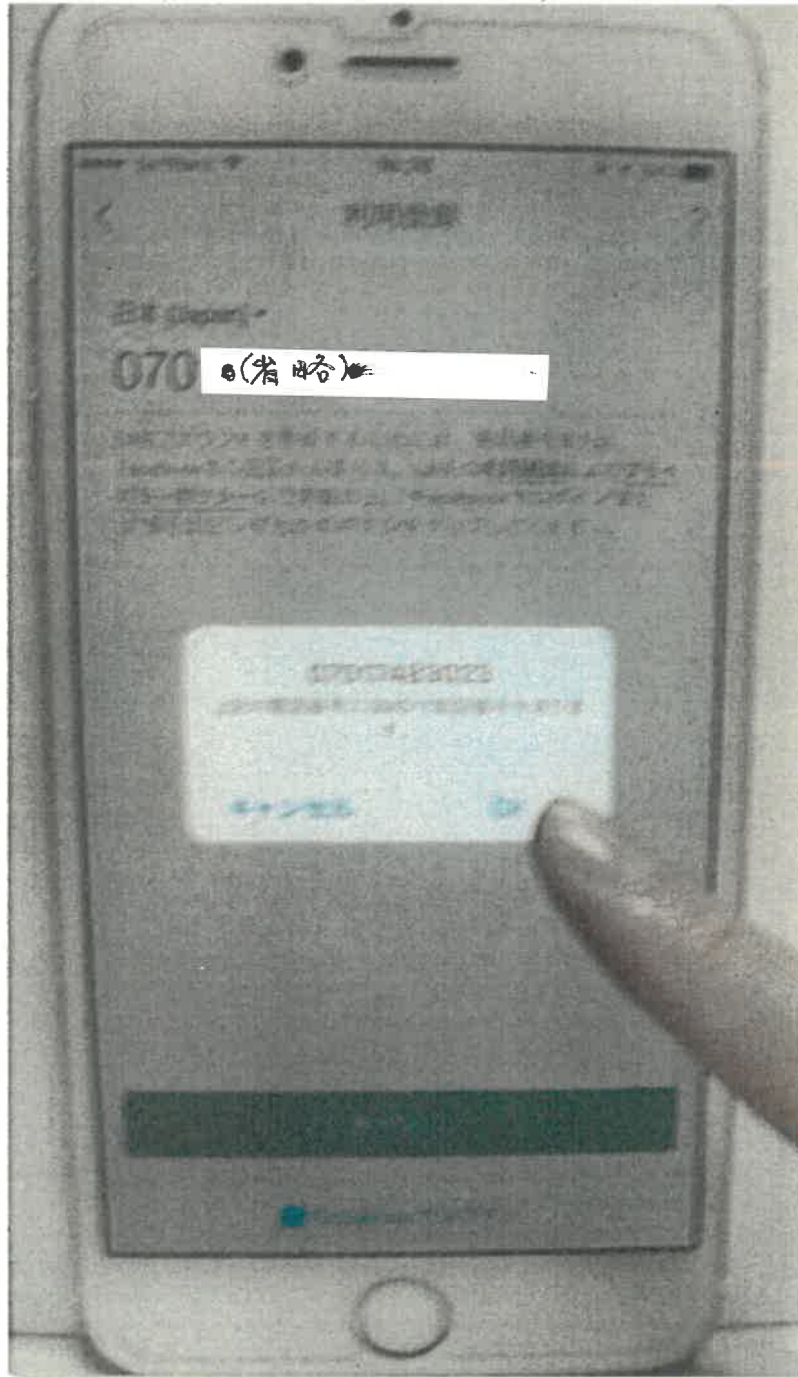
電話番号の入力によりLINEアカウントが作成できる旨表示されている。

【図 1 9】 (H29. 8. 4撮影)



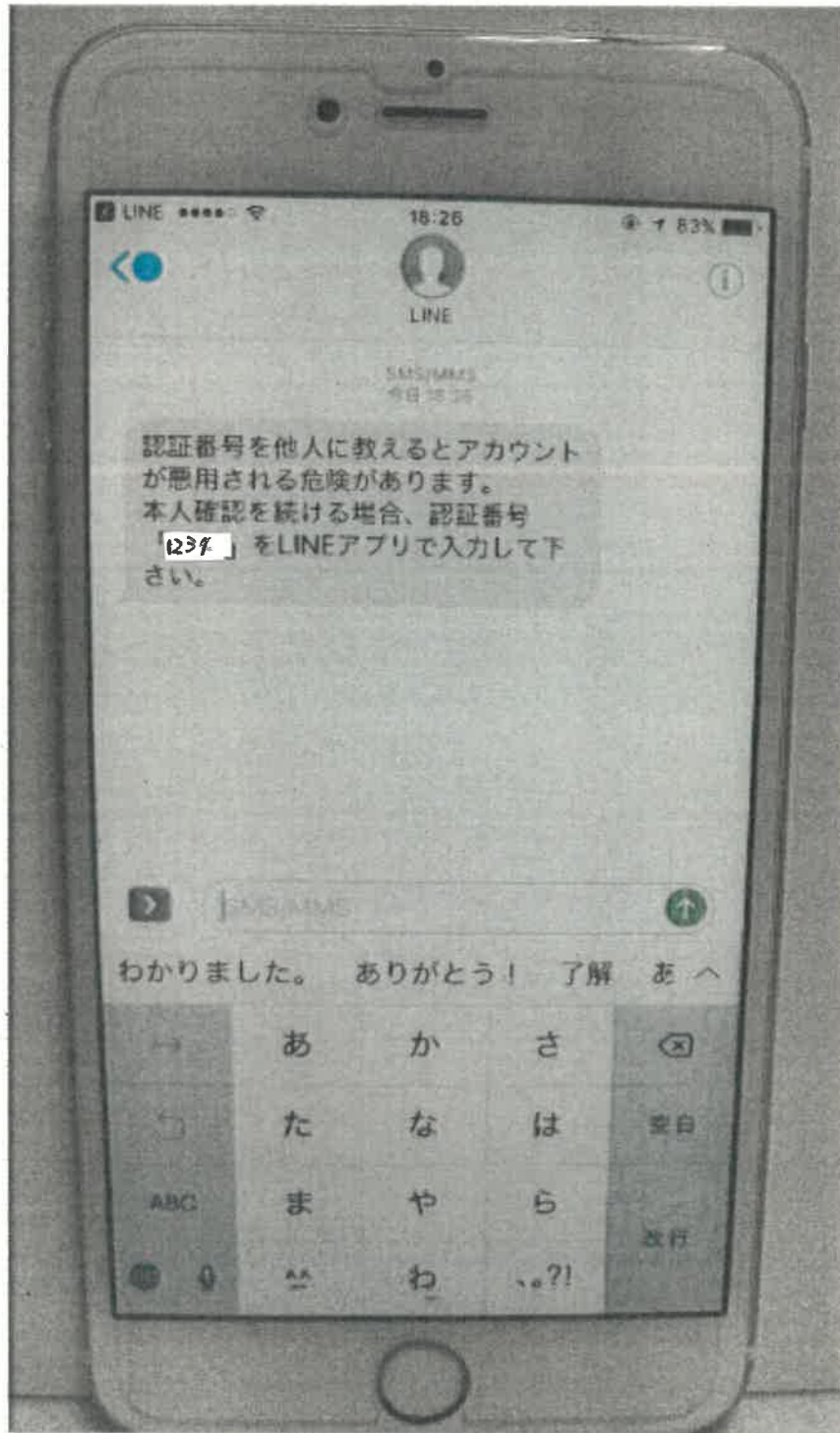
電話番号を入力する。

【図 2 0】 (H29.8.4撮影)



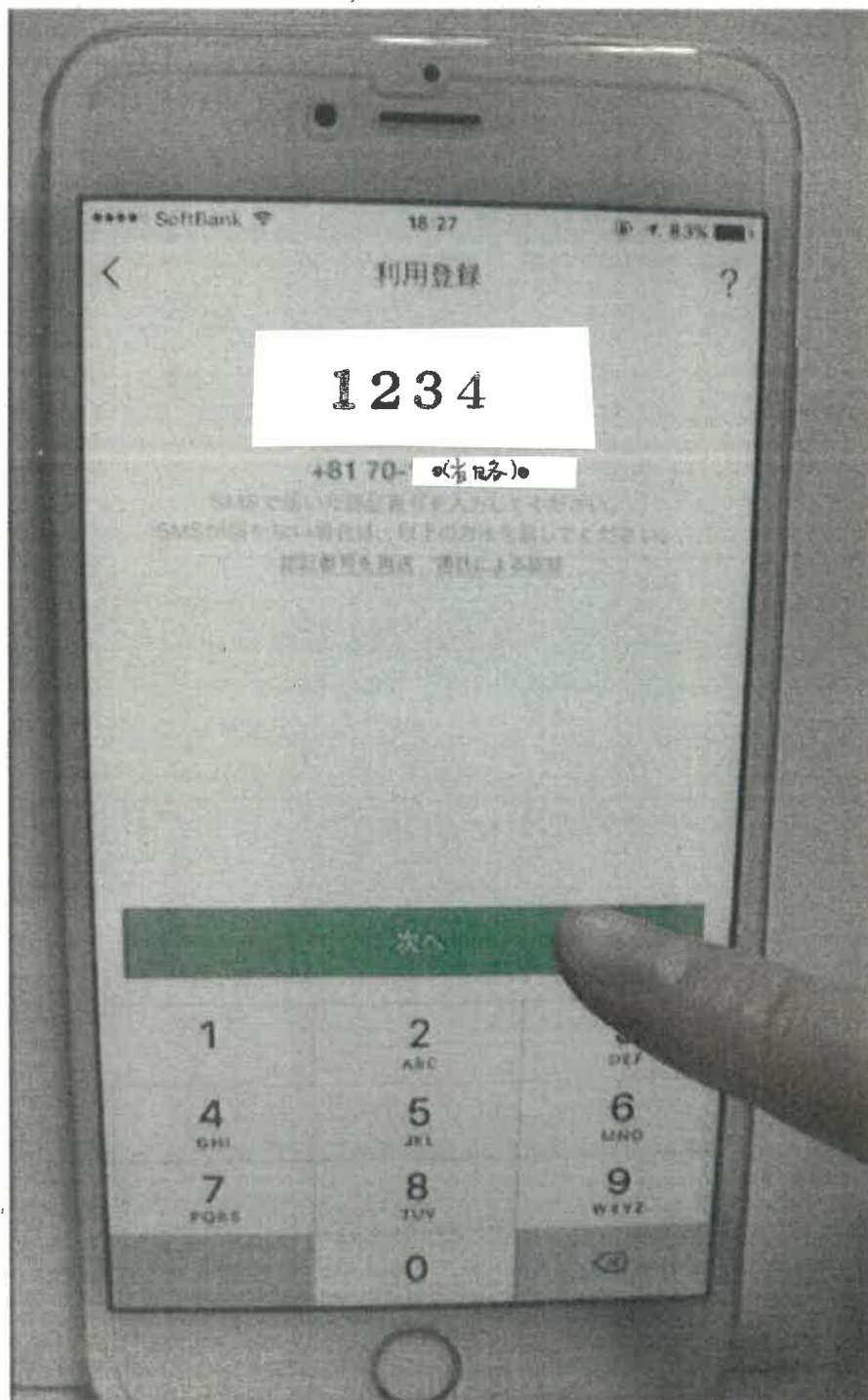
「OK」ボタンをクリックする。

【図 2 1】 (H29. 8. 4撮影)



認証番号が表示される。

【図 2 2】 (H29. 8. 4撮影)



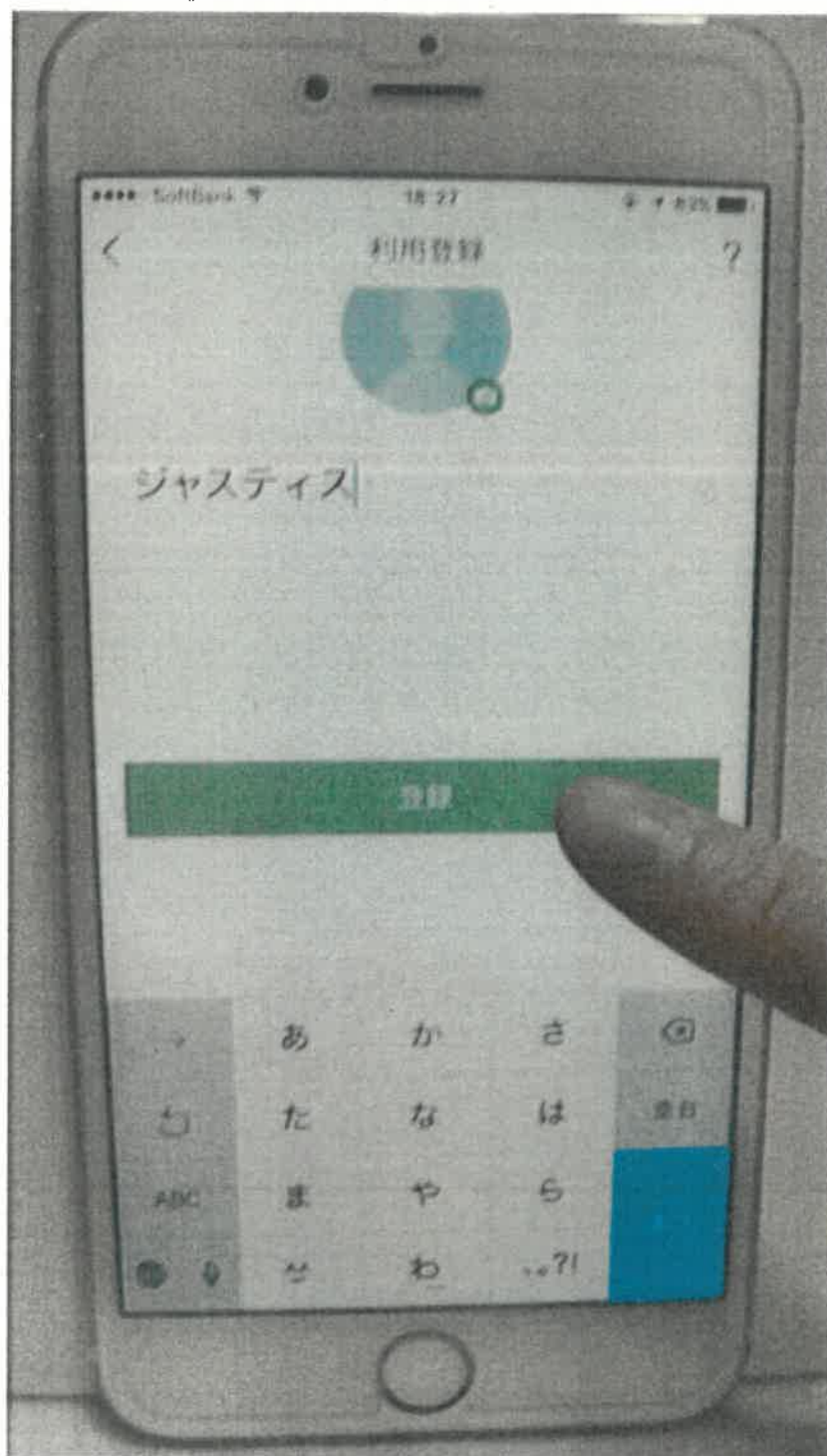
認証番号を入力して「次へ」ボタンをクリックする。

【図 2 3】 (H29. 8. 4撮影)



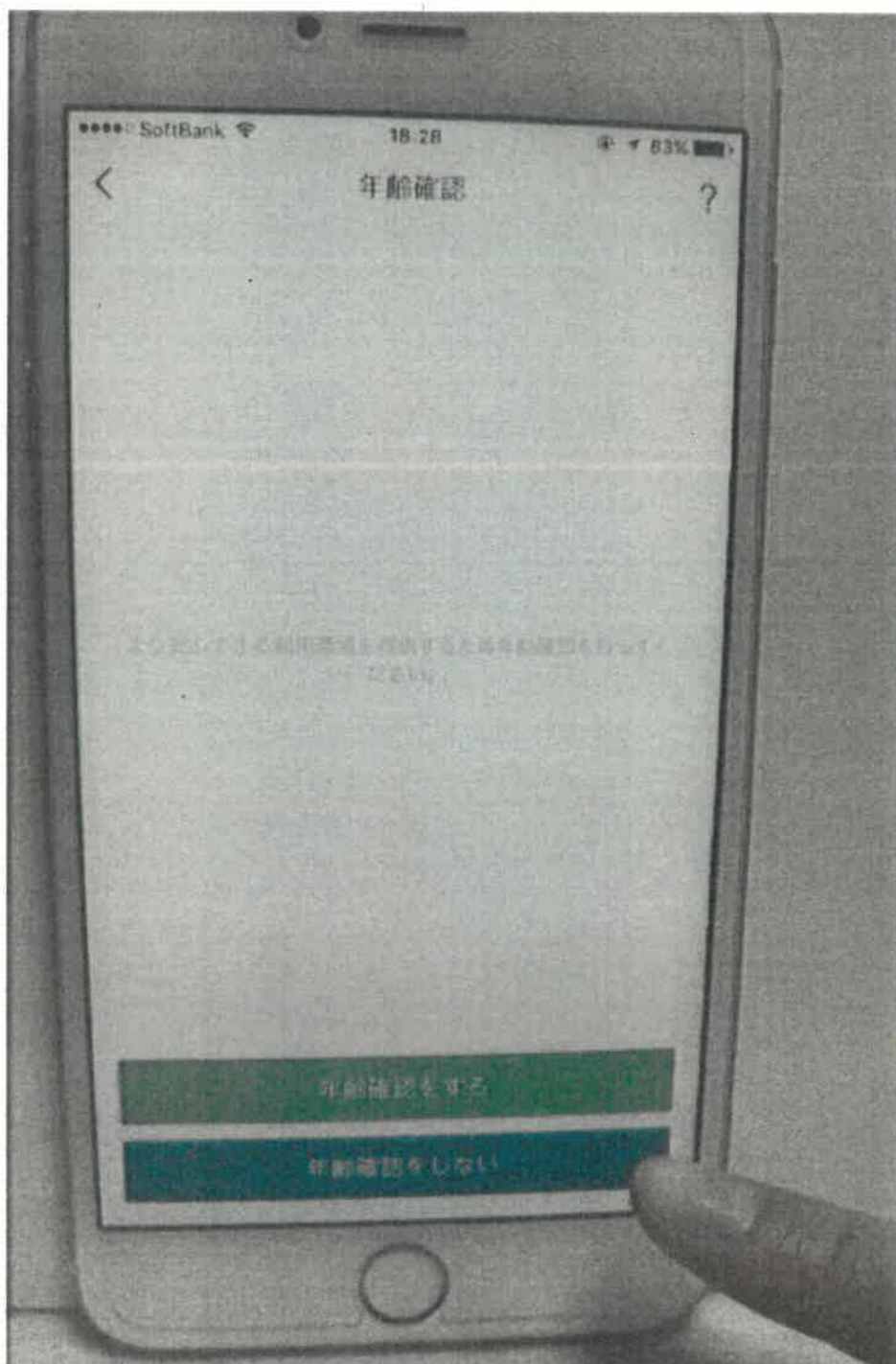
「プロフィールに登録した名前と写真は、他のLINEユーザに公開されます。」と表示されており、名前と写真はプロフィールに属する。

【図 2 4】 (H29. 8. 4撮影)



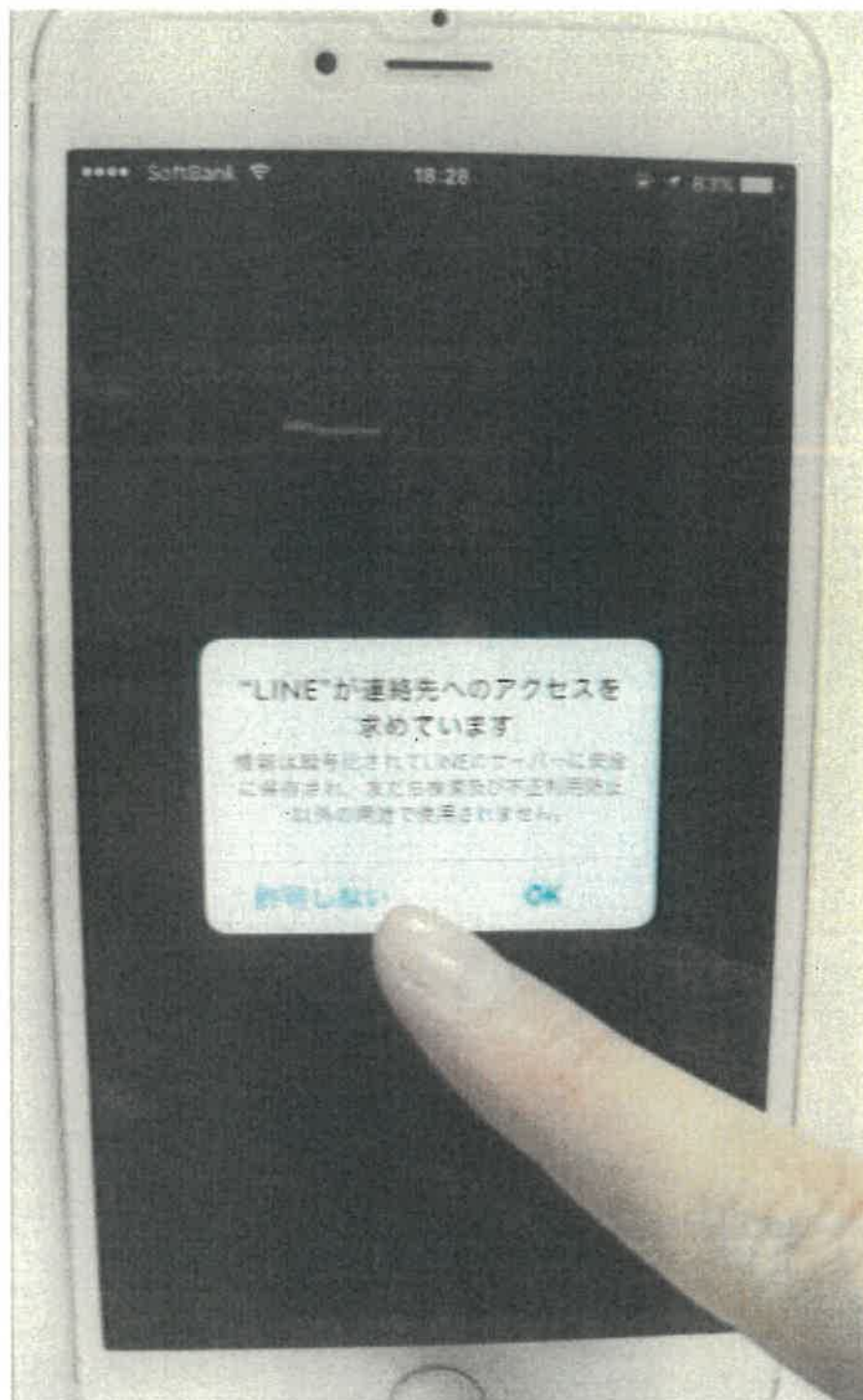
名前「ジャスティス」を入力して「登録」ボタンをタップする。

【図 2 5】 (H29.8.4撮影)



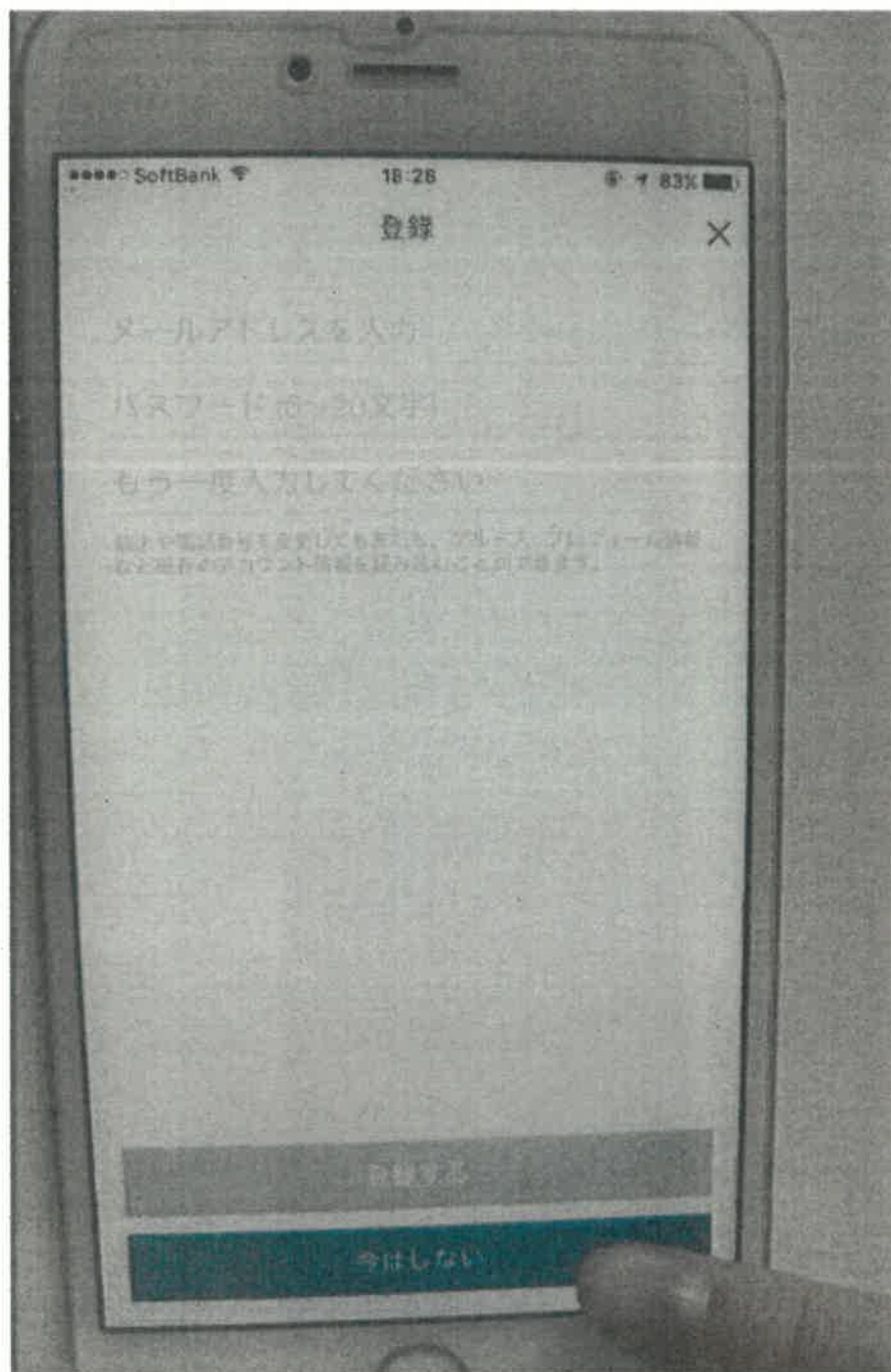
「年齢確認しない」 ボタンをタップする。

【図 2 6】 (H29. 8. 4撮影)



連絡先へのアクセスを許可しないを選択してタップする。

【図 2 7】 (H29. 8. 4撮影)



メールアドレスの登録を今はしないを選択してタップする。

【図 2 8】 (H29. 8. 4撮影)



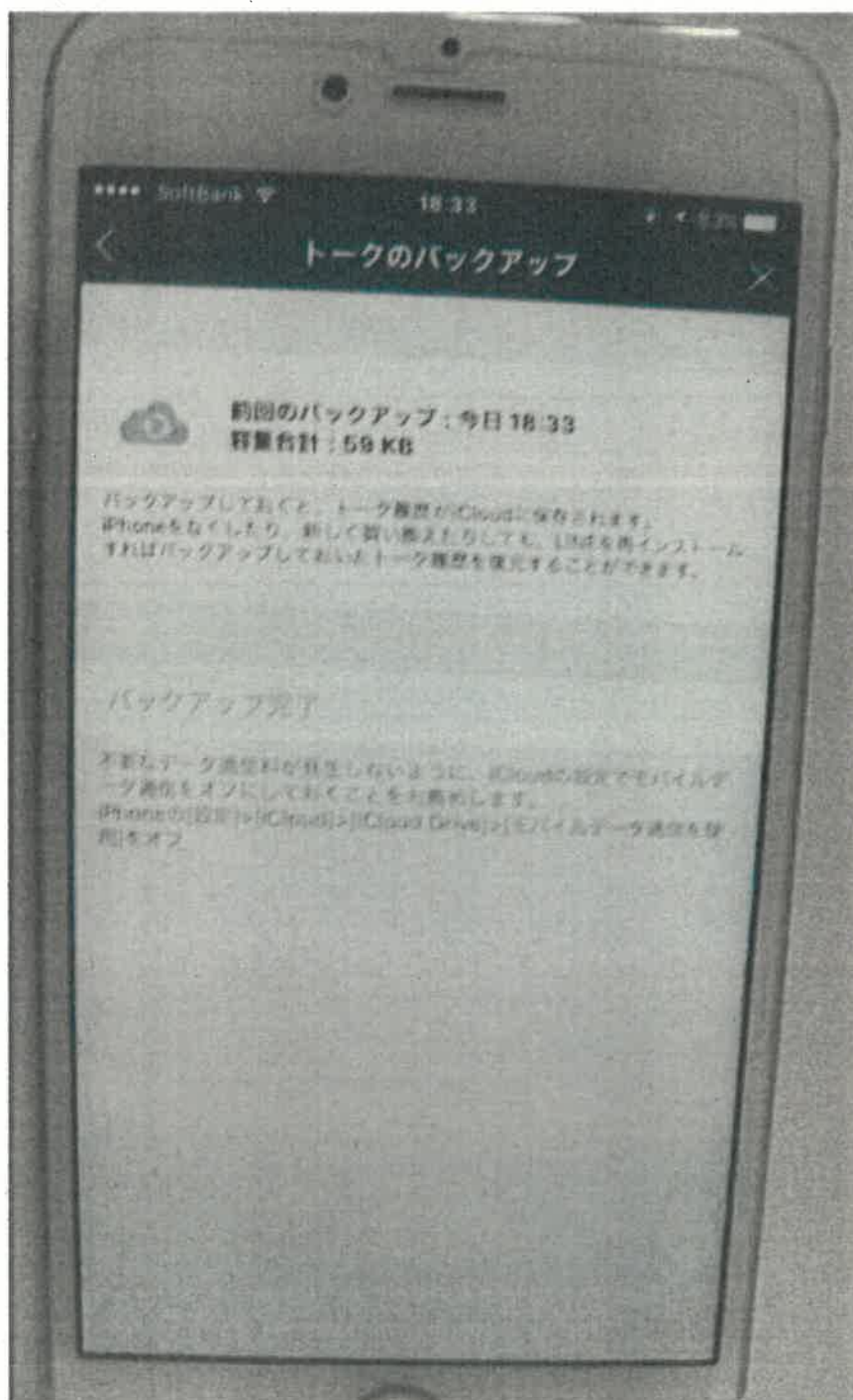
LINEの通知の送信を許可しないを選択してタップする。

【図 2 9】 (H29. 8. 4撮影)



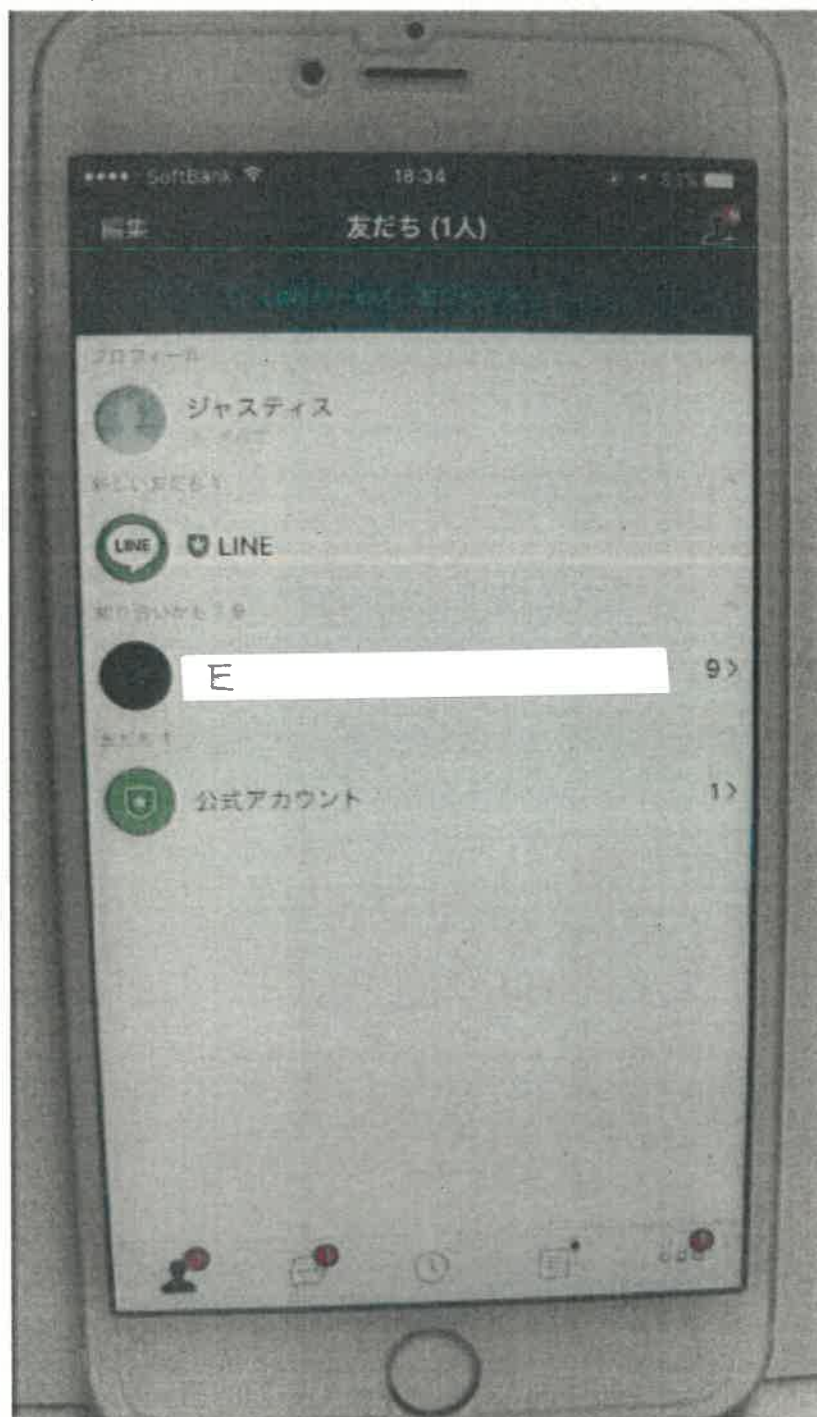
トーク履歴をバックアップするを選択してタップする。

【図 3 0】 (H29. 8. 4撮影)



バックアップ完了画面が表示される。

【図 3 1】 (H29. 8. 4撮影)



「電話番号及び名前」以外を入力することなく初期設定が完了し、「友だち」画面が表示される。プロフィールとして名前「ジャスティス」が表示されるが、写真は入力していないため表示されていない。

【図 3 2】 (H29. 8. 4撮影)



ジャスティスのスマートフォンで「その他」画面を表示する。

【図 3 3】 (H29. 8. 4撮影)



テミス X1 のスマートフォンで「その他」画面を表示する。

【図 3 4】 (H29. 8. 4撮影)



ジャスティスのスマートフォンの「友だち追加」のアイコンをタップする。

【図 3 5】 (H29. 8. 4撮影)



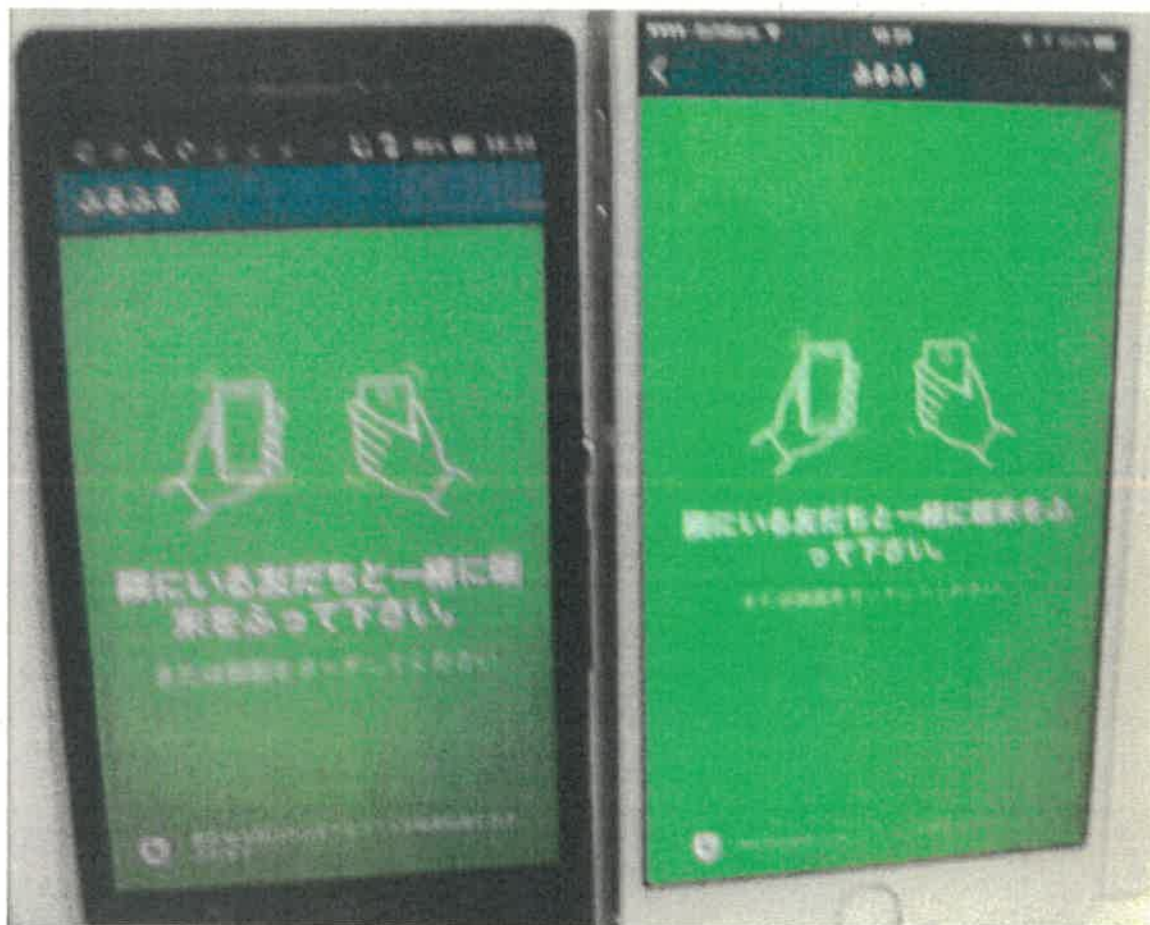
テミスX1のスマートフォンでも「友だち追加」のアイコンをタップして両スマートフォンに「友だち追加」画面を表示させる。

【図 3 6】 (H29. 8. 4撮影)



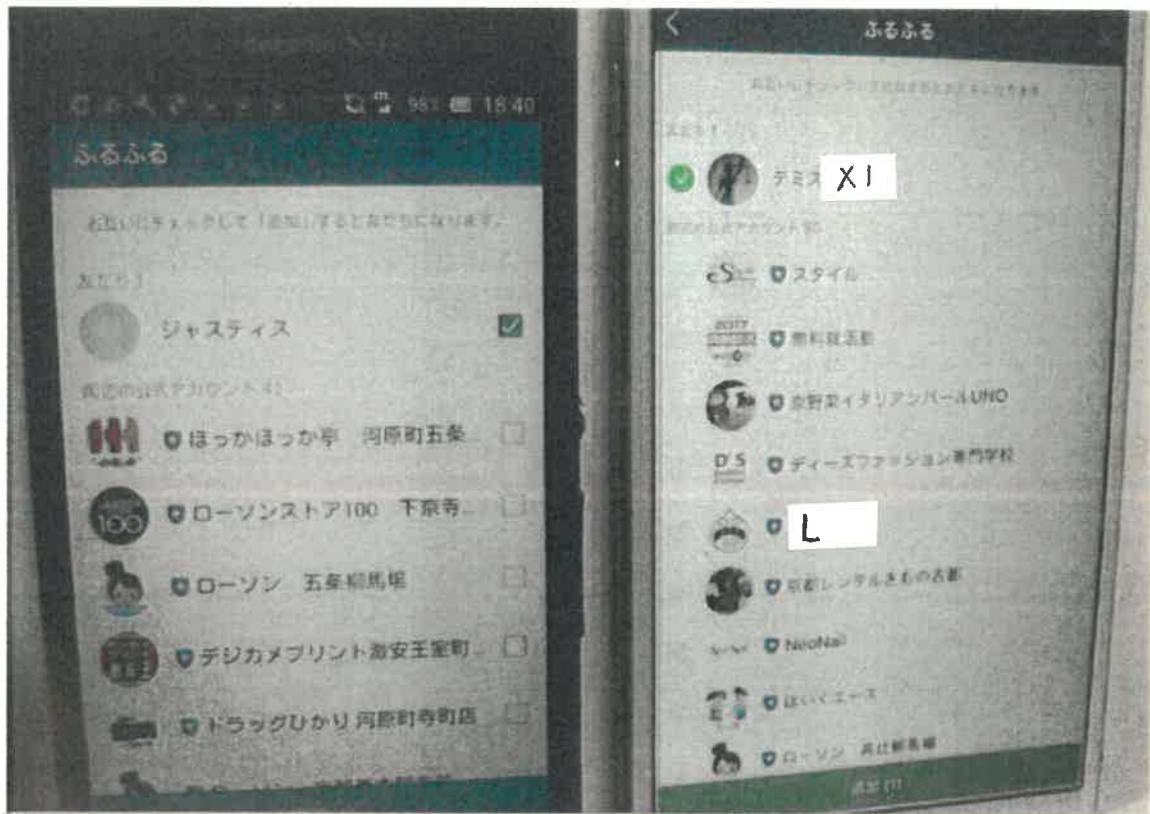
両スマートフォンの「ふるふる」アイコンをタップする。

【図 3 7】 (H29. 8. 4撮影)



「隣にいる友だちと一緒に端末をふってください。」のメッセージ画面が表示される。

【図 3 8】 (H29. 8. 4撮影)



互いのスマートフォンをシェイクすると所定時間中に所定距離内に位置するスマートフォンが検索されて互いのスマートフォンに相手が表示される。テミスX1のスマートフォンにジャスティスが表示され、ジャスティスのスマートフォンにテミスX1が表示されている。さらに、所定距離内に住所が設定登録されているLINE@アカウント（ほっかほっか亭やスタイル等の業者）も併せて表示されている。

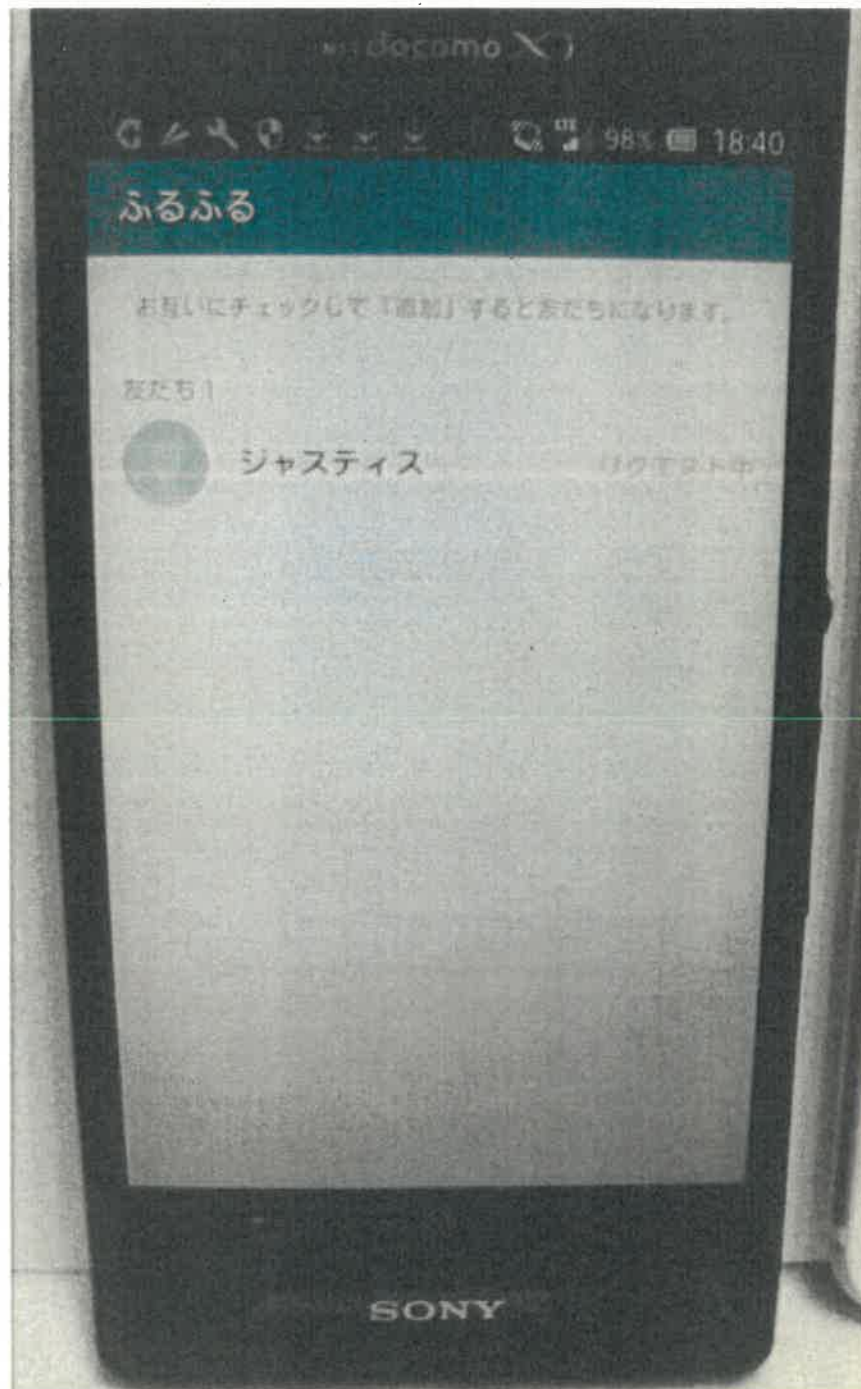
この状態で、テミスX1がジャスティスをタップしてチェックを付け、ジャスティスがテミスX1をタップしてチェックを付けている。

【図 3 9】 (H29. 8. 4撮影)



テミス X1 が「追加」ボタンをタップする。

【図 4 0】 (H29. 8. 4撮影)



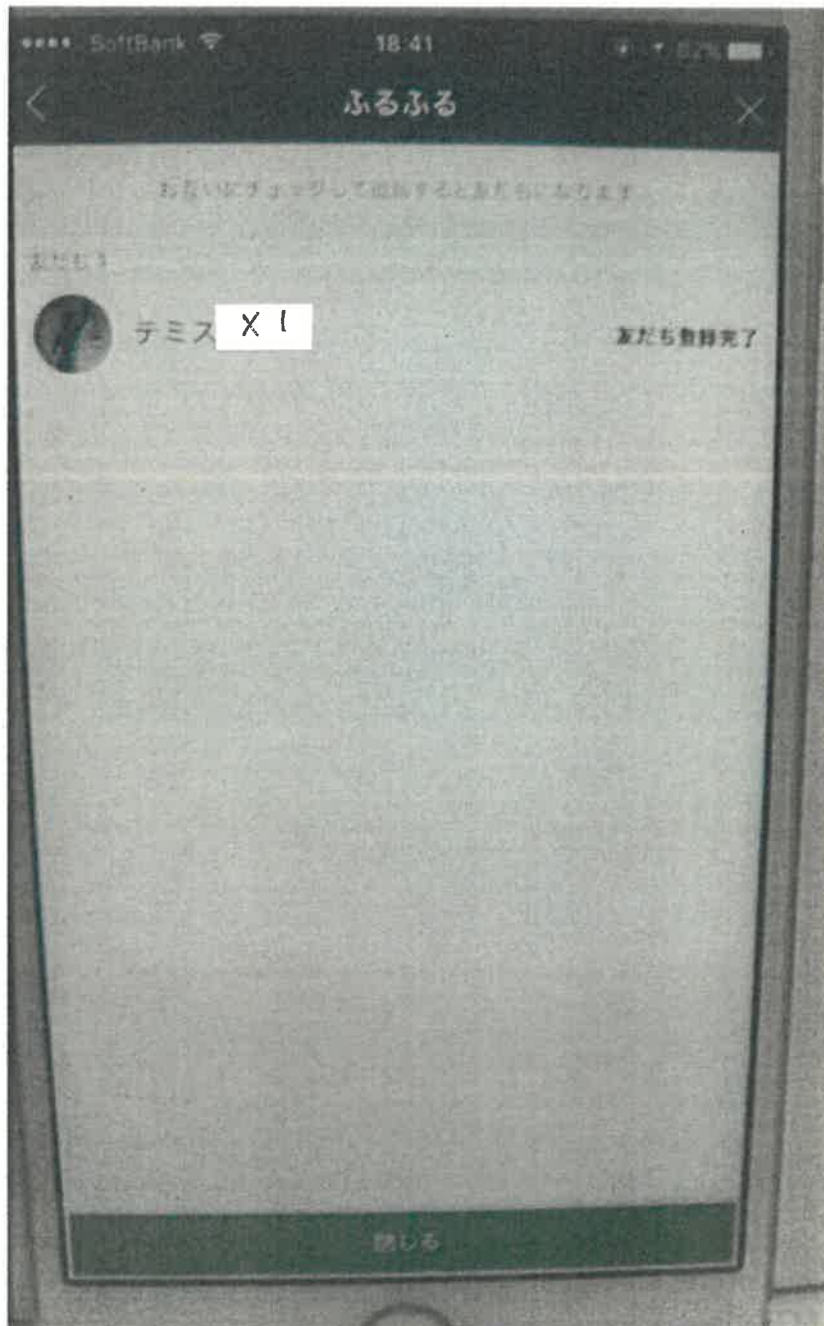
テミスX1のスマートフォンにジャスティスへの「リクエスト中」の表示画面が表示される。

【図 4 1】 (H29. 8. 4撮影)



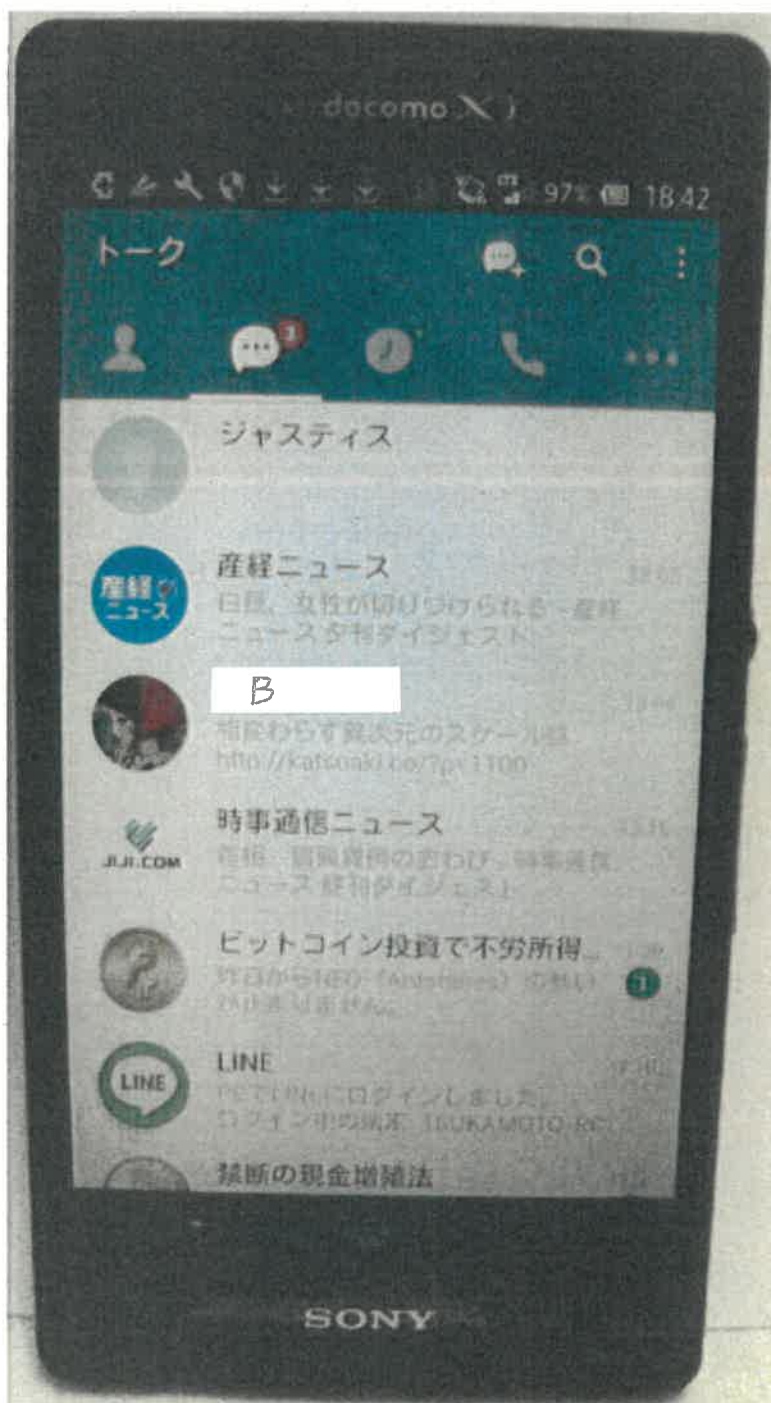
ジャスティスも「追加」ボタンをタップする。

【図 4 2】 (H29. 8. 4撮影)



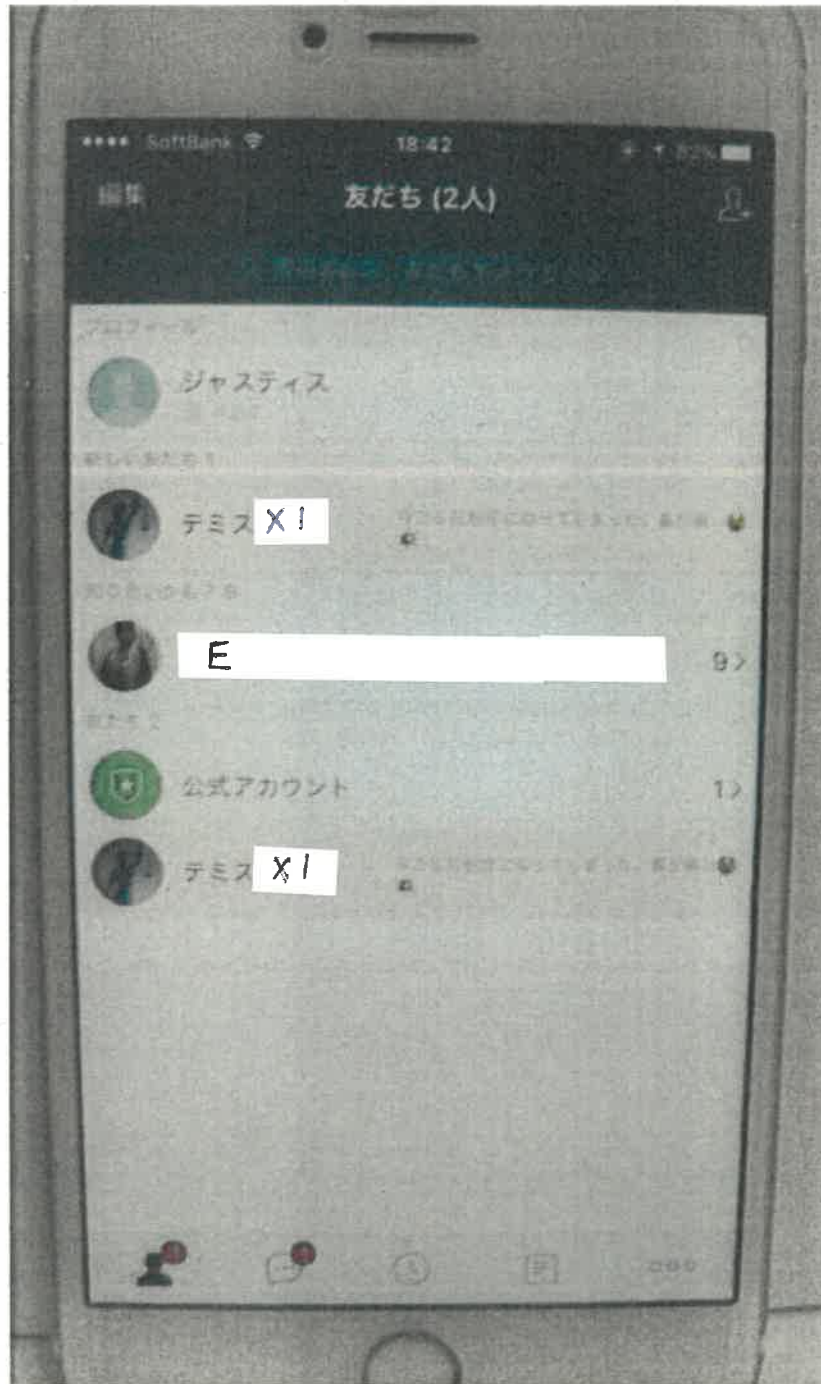
ジャスティスのスマートフォンにテミス X I の「友だち追加完了」の画面が表示される。

【図 4 3】 (H29. 8. 4撮影)



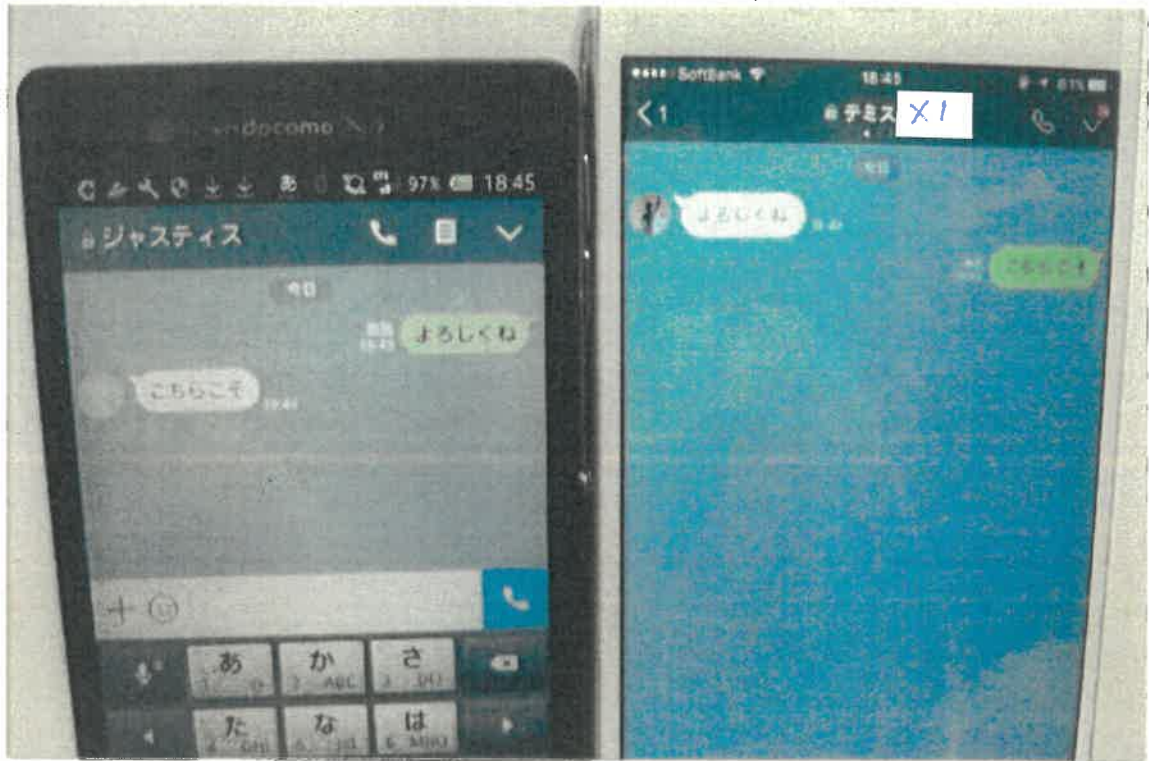
テミスX1のスマートフォンの友だちリストにジャスティスが追加表示される。

【図 4 4】 (H29. 8. 4撮影)



ジャスティスのスマートフォンの友だちリストにテミス X1 が追加表示される。

【図45】(H29.8.4撮影)



両スマートフォン間でトークができる。

【図 4 6】 (H29. 8. 4撮影)



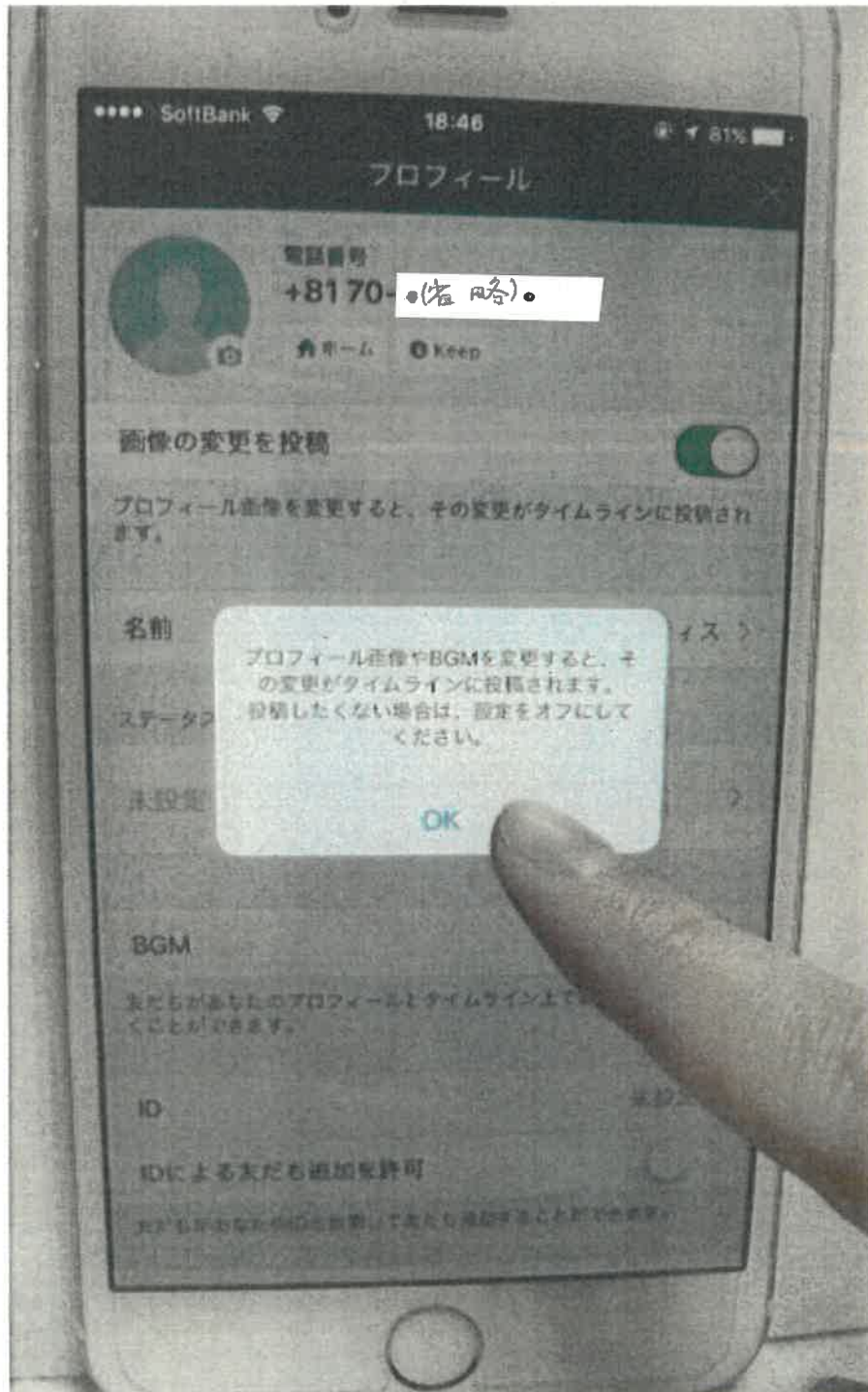
ジャスティスのホーム画面を表示させる。

【図 4 7】 (H29. 8. 4撮影)



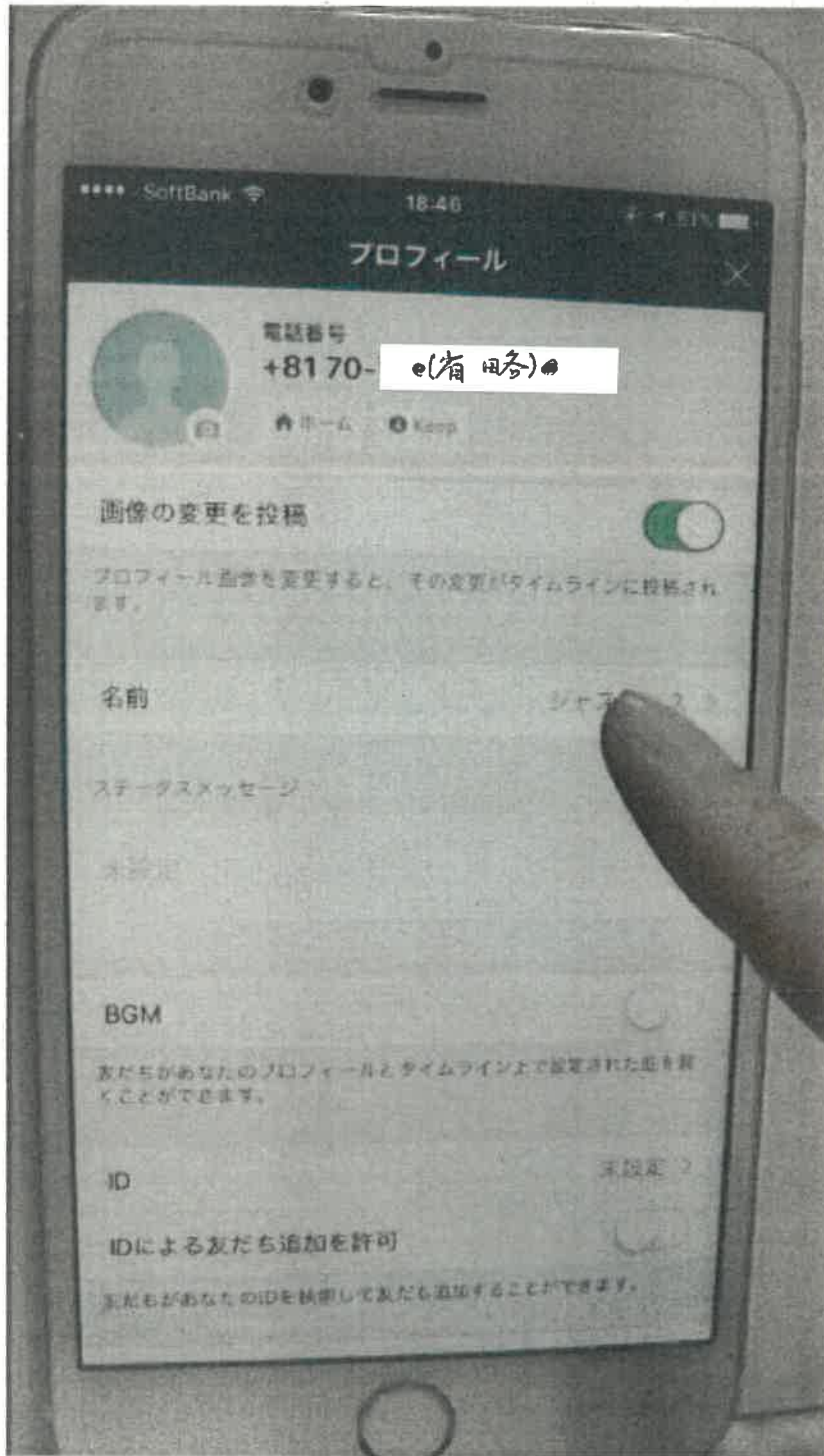
「プロフィール設定」アイコンをタップする。

【図 4 8】 (H29. 8. 4撮影)



「OK」ボタンをタップする。

【図 4 9】 (H29. 8. 4撮影)



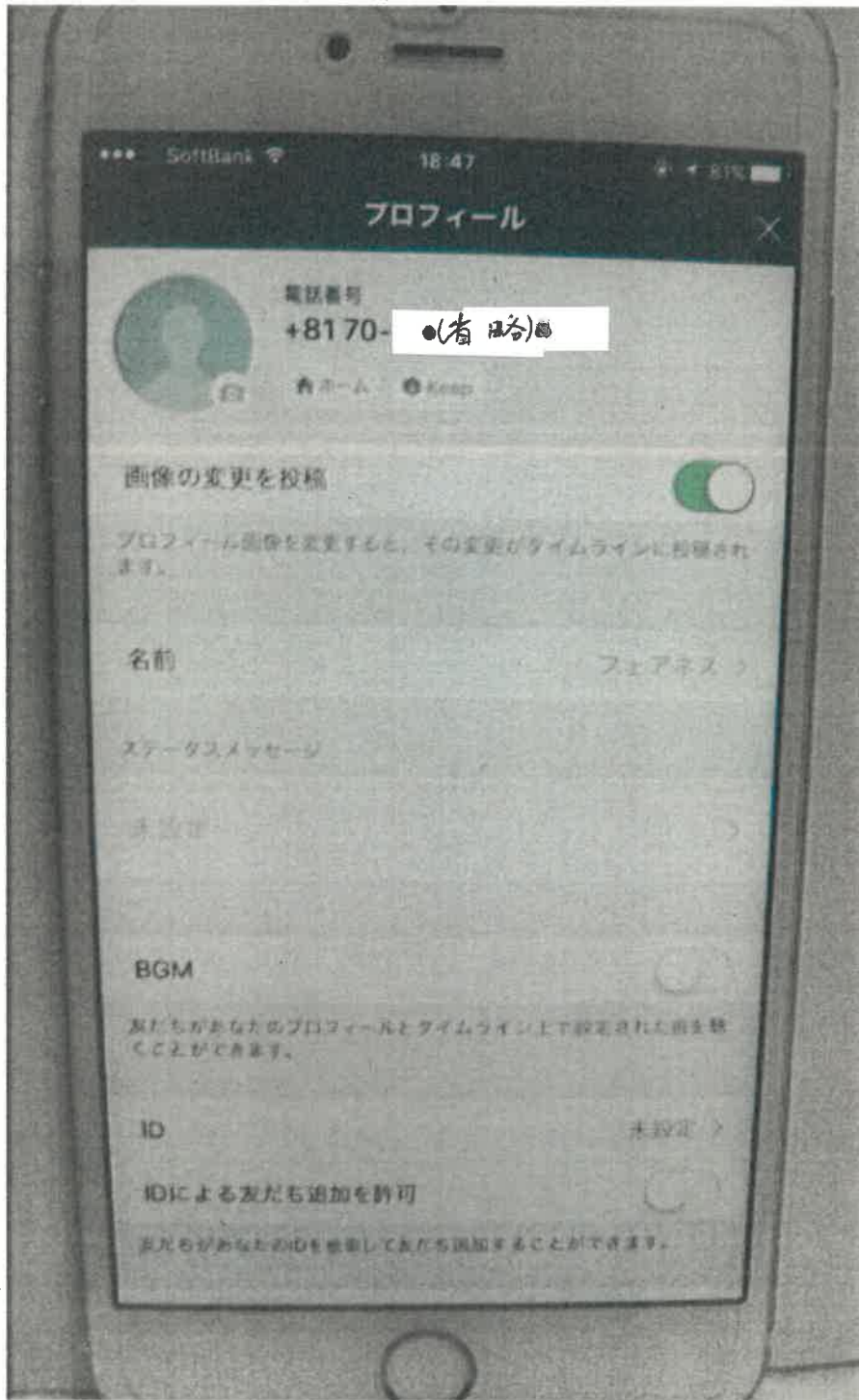
名前の欄をタップする。

【図5-0】(H29.8.4撮影)



新たな名前「フェアネス」を入力して「保存」ボタンをタップする。

【図 5.1】 (H29.8.4撮影)



名前が「フェアネス」に変更されたプロフィール画面が表示される。

【図 5 2】 (H29. 8. 4撮影)



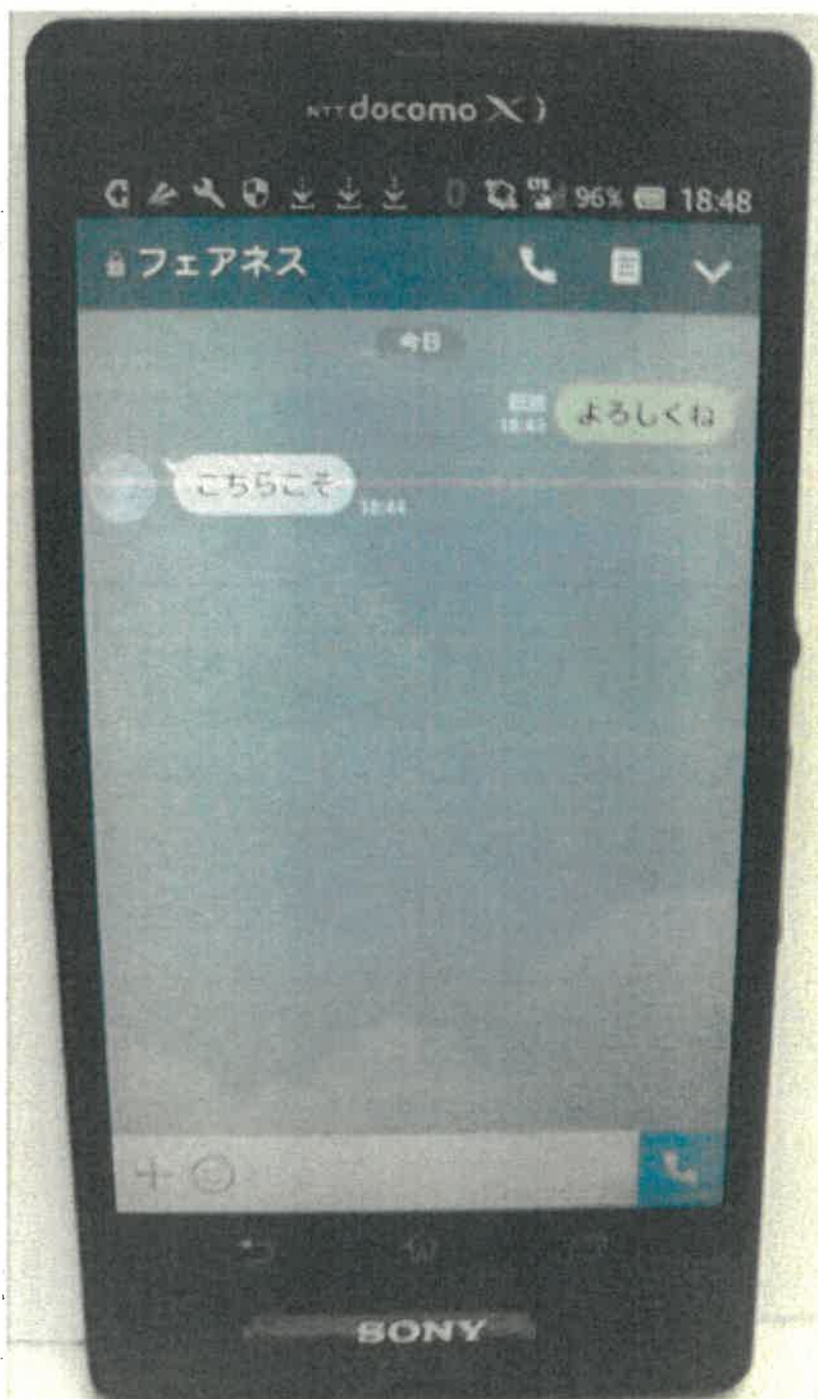
ホーム画面の名前が「フェアネス」に変更される。

【図 5 3】 (H29. 8. 4撮影)



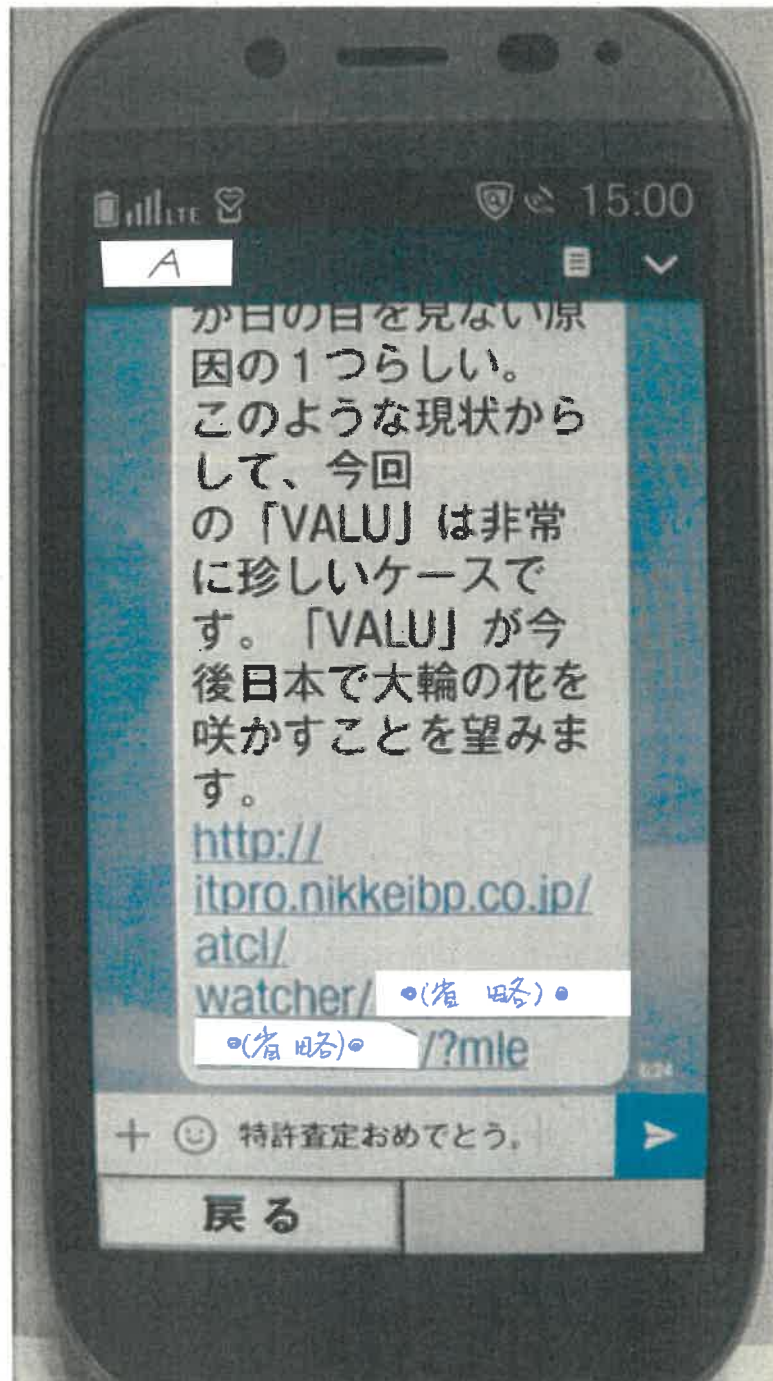
テミス X1 のスマートフォンの友だちリスト中の「ジャスティス」が自動的に「フェアネス」に変更される。

【図 5.4】 (H29. 8. 4撮影)



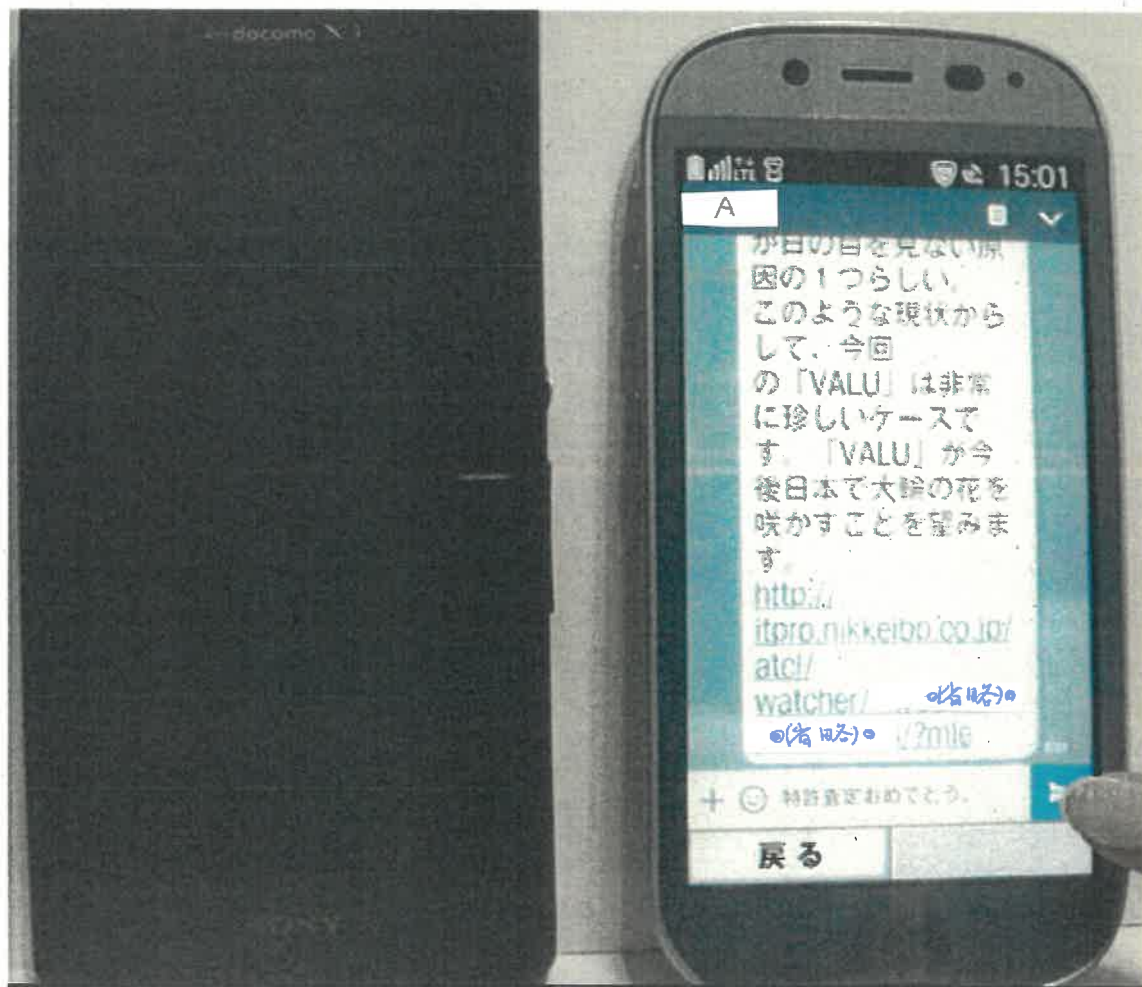
以前の「ジャスティス」のときに行っていたトークが「フェアネス」になった後も引き継がれる。

【図 5 5】 (H29. 8. 30撮影)



B が A とのトークルームを開き「特許査定おめでとう」のメッセージを書き込む。

【図 5 6】 (H29. 8. 30撮影)



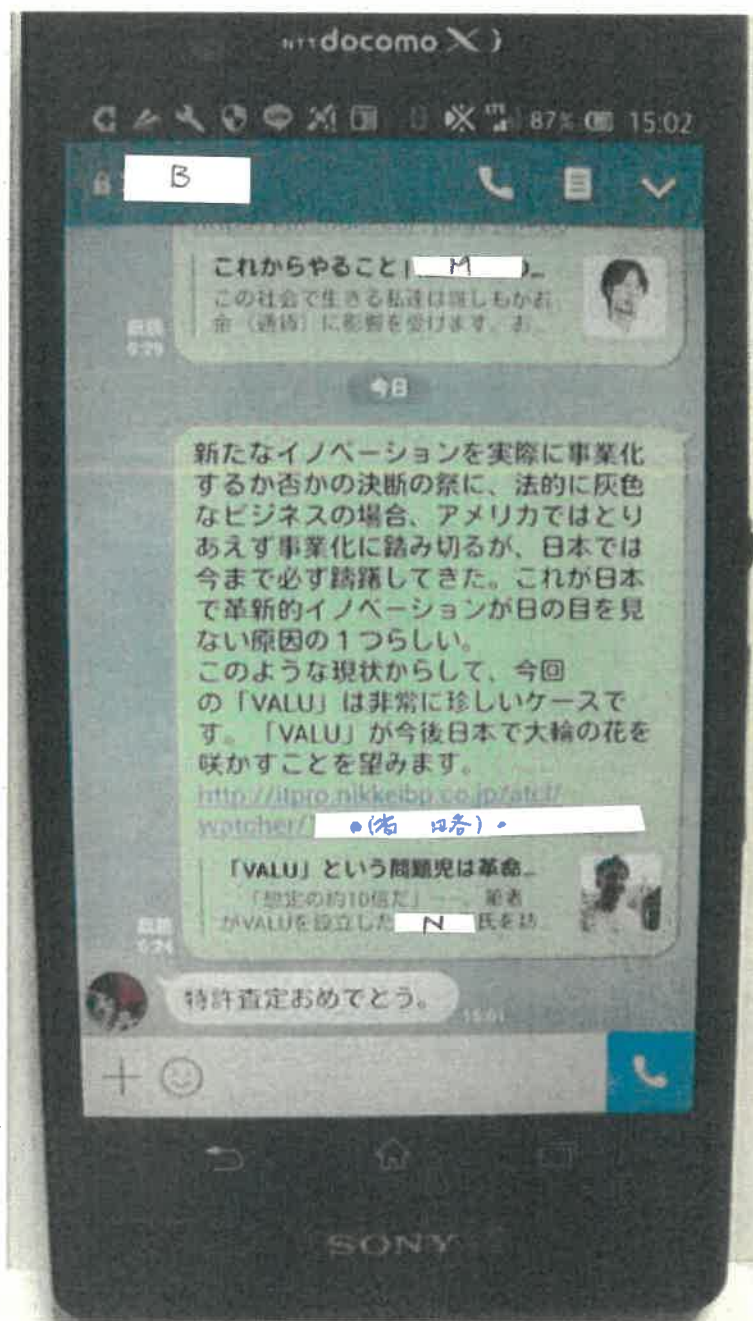
メッセージを送信するアイコンをタップする。

【図 5 7】 (H29.8.30撮影)



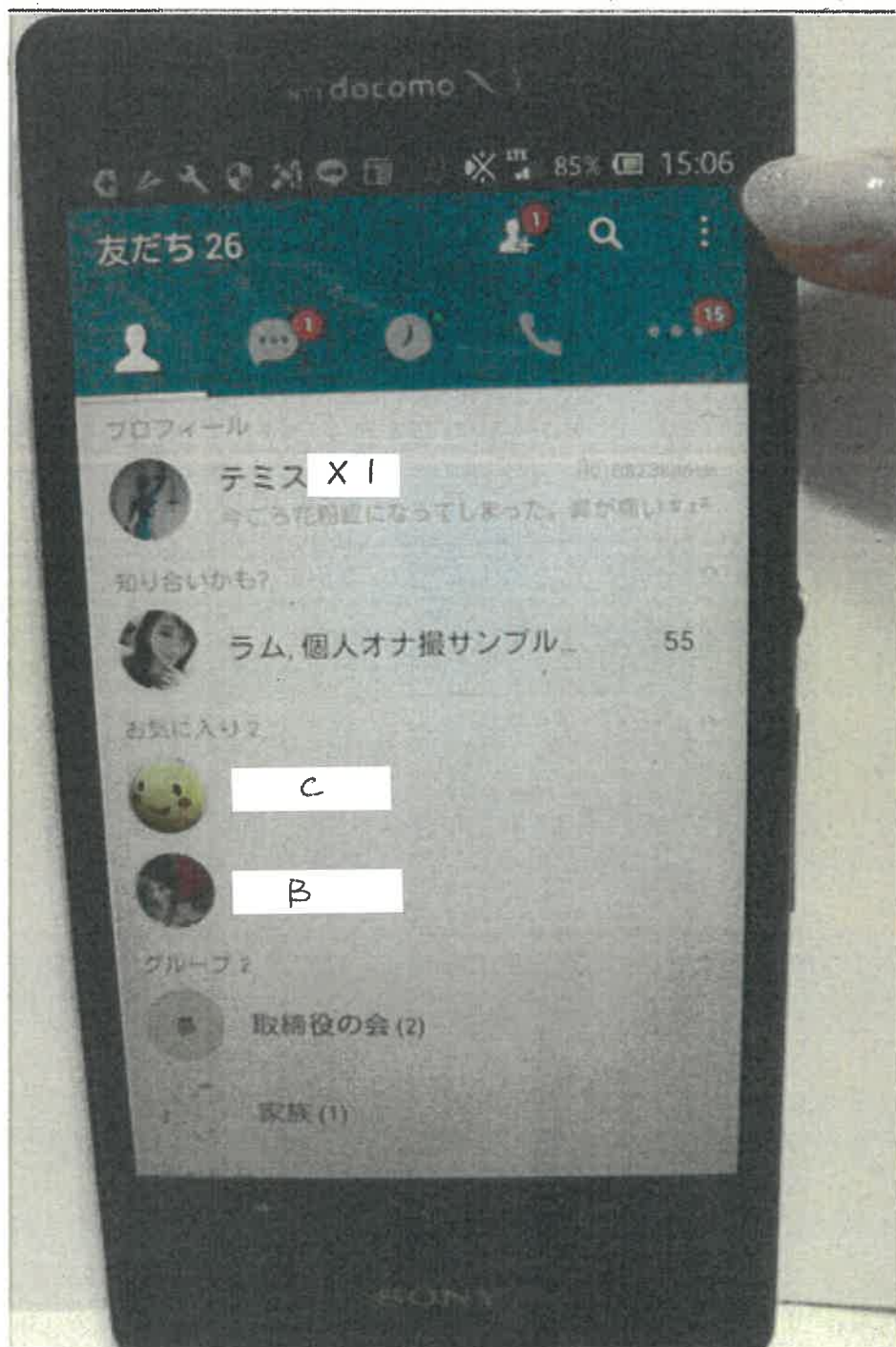
書込んだメッセージ「特許査定おめでとう」が B のトークルームに表示されると共に、A のスマートフォンに B からのメッセージが送られた旨の通知ポップアップが表示される。

【図 5 8】 (H29. 8. 30撮影)



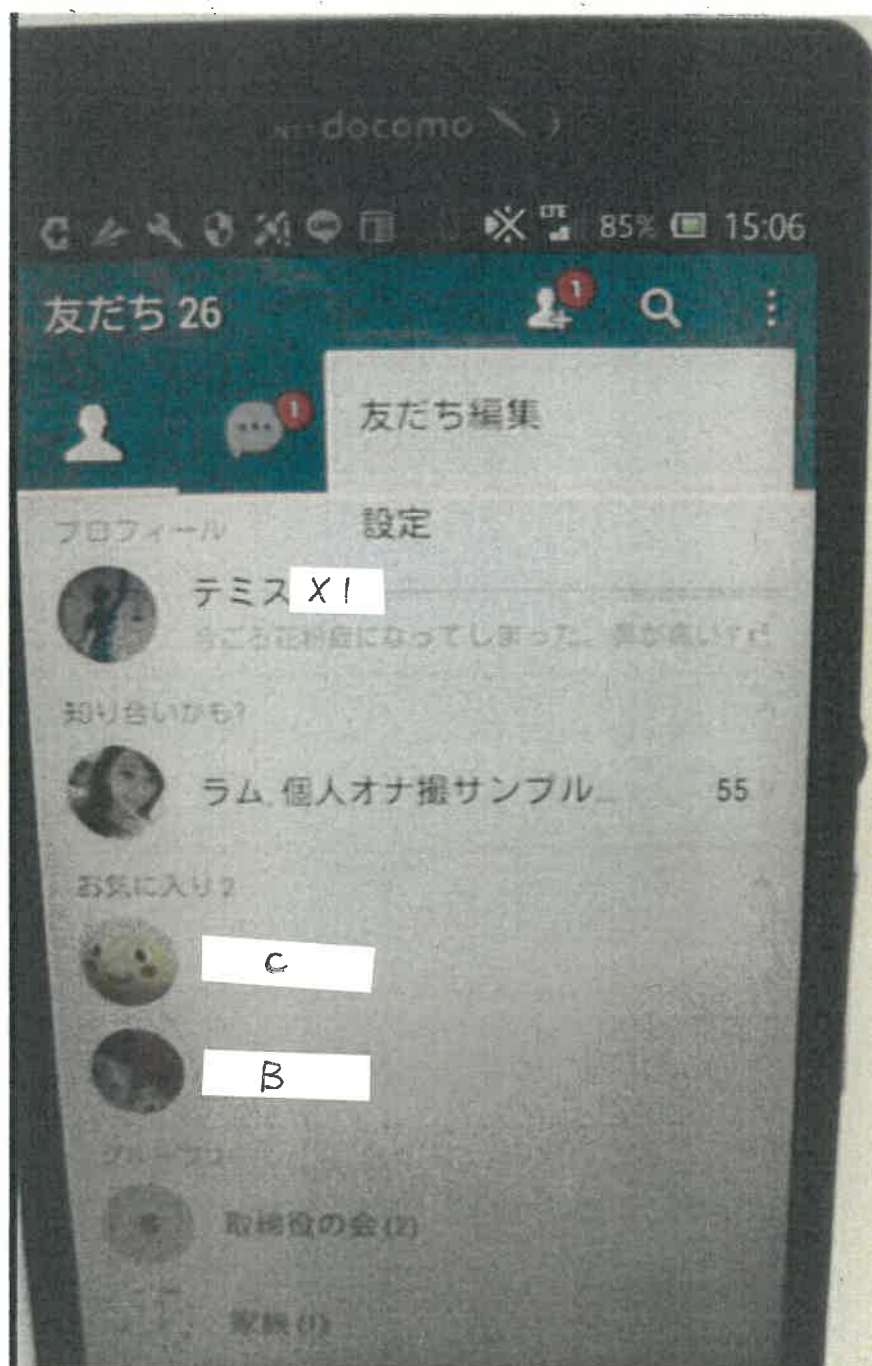
A が通知ポップアップの「表示」ボタンをタップすれば B とのトークルームにメッセージが表示される。

【図 5.9】 (H29. 8. 30撮影)



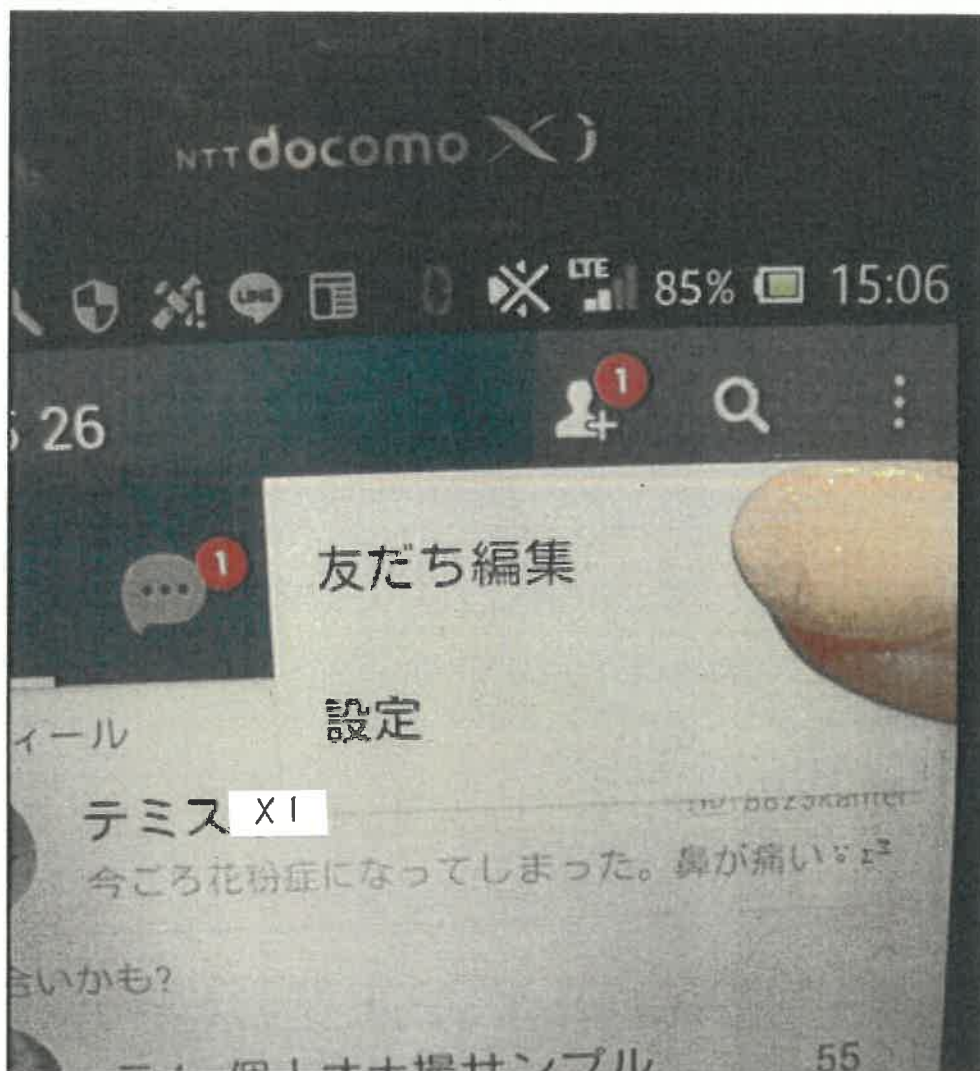
次に、 A が B をブロックする操作を行う。

【図 6 0】 (H29. 8. 30撮影)



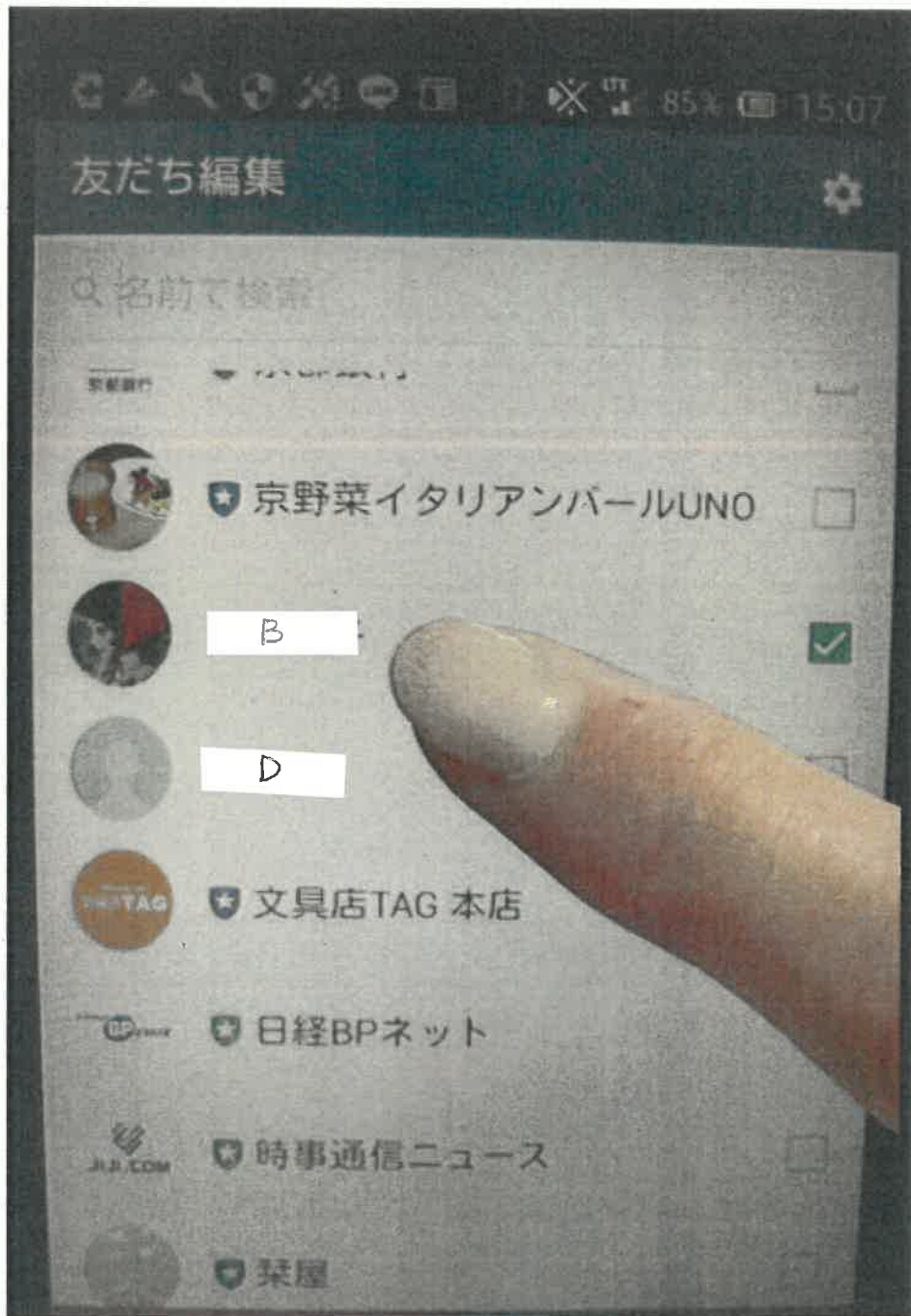
A が B をブロックする操作を行う（「友だち編集」ボタンを表示）。

【図 6 1】 (H29. 8. 30撮影)



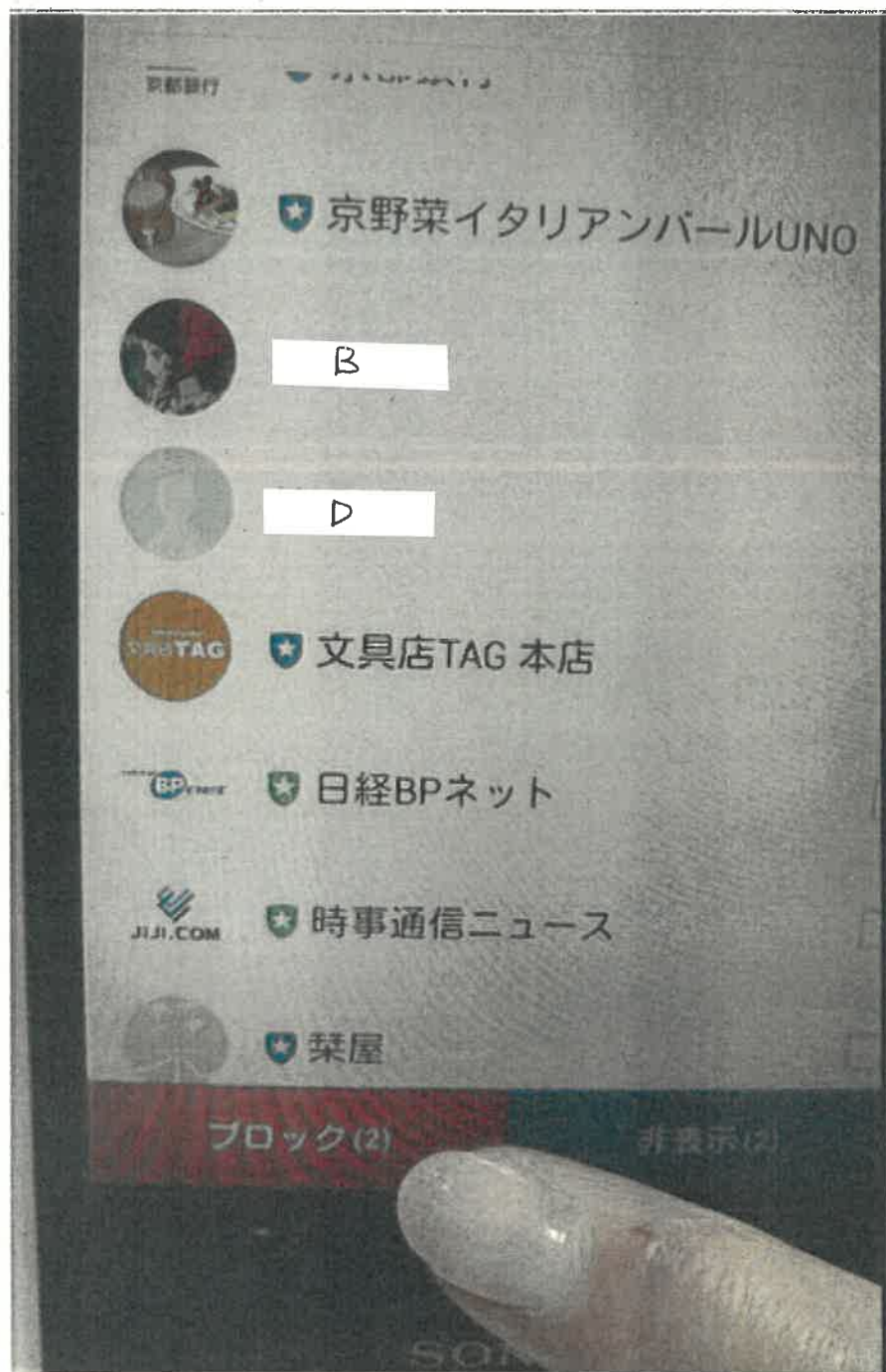
A が B をブロックする操作を行う（「友だち編集」ボタンをタップ）。

【図 6 2】 (H29. 8. 30撮影)



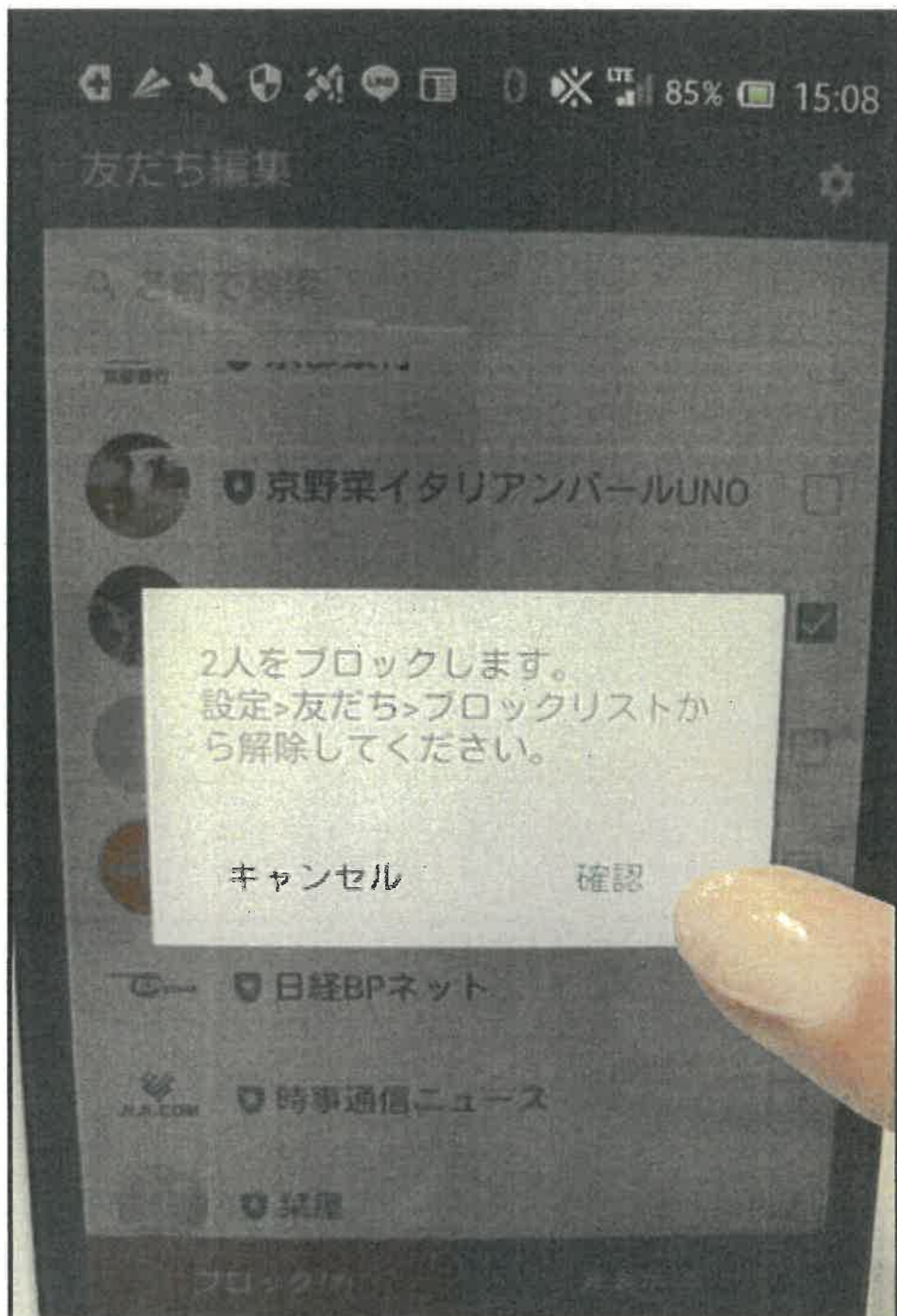
A が B をブロックする操作を行う (「 B 」をタップ)。

【図 6 3】 (H29. 8. 30撮影)



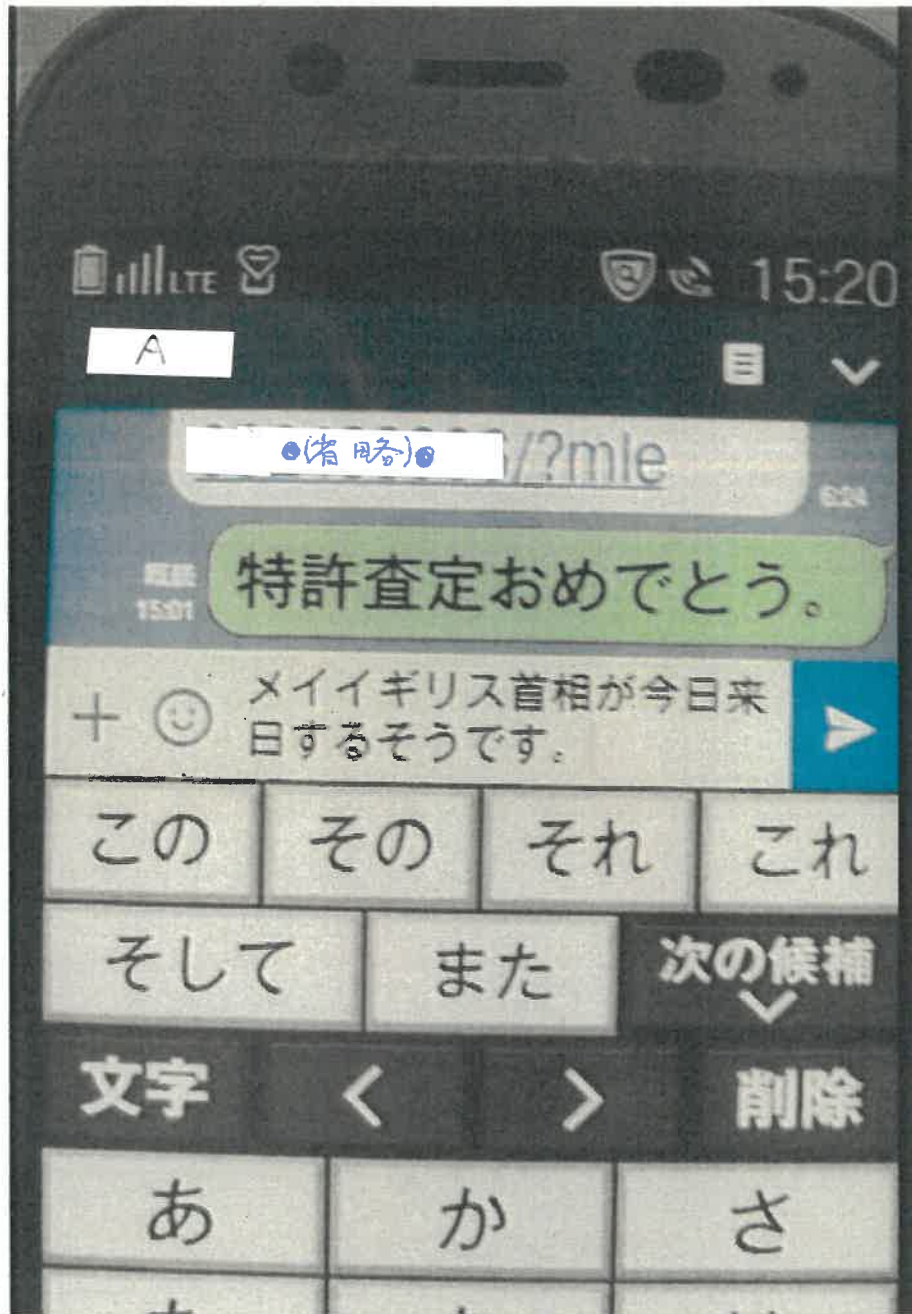
A が B をブロックする操作を行う。

【図 6 4】 (H29. 8. 30撮影)



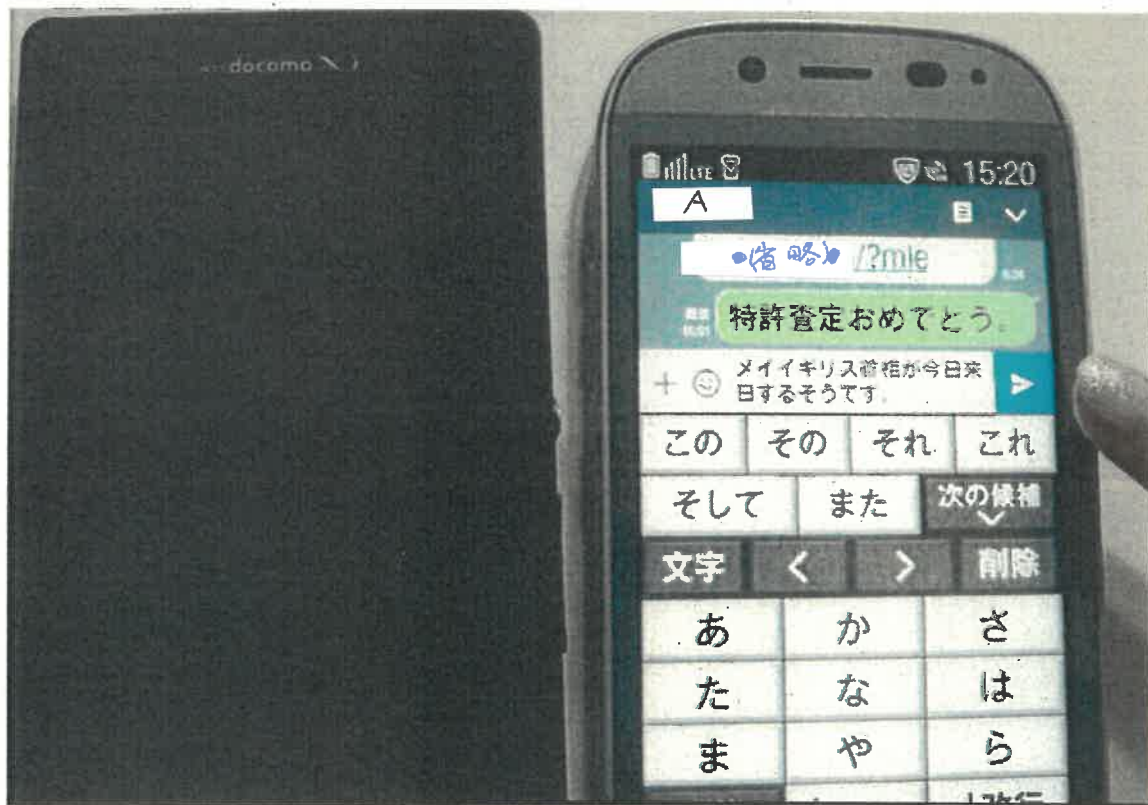
A が B をブロックする操作を行う（「確認」ボタンをタップしてブロック完了）。

【図 6 5】 (H29. 8. 30撮影)



ブロック後の B が A とのトークルームを開き「メイイギリス首相が今日来日するそうです。」のメッセージを書き込む。

【図 6 6】 (H29. 8. 30撮影)



メッセージを送信するアイコンをタップする。

【図 6 7】 (H29. 8. 30撮影)



書込んだメッセージ「メイイギリス首相が今日来日するそうです。」が
B のトークルームに表示されるが、 A のスマートフォンに通知ポップアップは表示されない。